

令和3年度
次代の文化を創造する新進芸術家育成事業



文化庁

新進バレエダンサー・バレエ団運営スタッフの育成、
並びに次世代の観客育成に向けた調査

報告書

ごあいさつ

日本バレエ団連盟は、昨年9月で法人設立から7年が経過いたしました。設立の翌年度より、この文化庁の「次代の文化を創造する新進芸術家育成事業」として、舞台芸術を支える人材の育成を行っております。

本年度は、新型コロナウイルスの影響により、海外招聘や渡航を伴わない形で事業を実施いたしました。日本の優秀指導者によるマスタークラス・公開レッスンの開催およびセミナー実施による新進バレエダンサーの育成、海外実演団体の運営状況調査およびセミナー開催を通してのバレエ団運営スタッフの育成、そして、次世代の観客育成に向けた調査を行い、ダンサー・運営スタッフ・観客という3つの側面から人材育成に取り組みました。

日本のバレエ界全体の芸術水準向上とさらなる発展に向け、引き続き、全力を尽くす所存です。今後とも、関係各位の一層のお力添え、ご指導を賜りたく、よろしくお願い申し上げます。

最後になりましたが、本事業にご理解を賜り、快くご協力をくださいました皆様に、深く御礼申し上げます。

2022年3月

一般社団法人 日本バレエ団連盟

目次

● ごあいさつ

● 事業概要

1 章 マスタークラス・公開レッスン実施報告

1-1 概要……5

1-2 山本康介氏によるマスタークラス・公開レッスン……5

1-3 酒井はな氏によるマスタークラス……9

1-4 塩谷奈弓氏によるマスタークラス……10

2 章 次世代の観客育成に向けた調査

2-1 概要……13

2-2 子どもたちのバレエ鑑賞体験による影響に関する調査……13

2-3 公演実施状況に関するデータ整備……31

3 章 海外実演団体運営状況調査……41

4 章 セミナー実施報告

4-1 バレエ団運営スタッフ向けセミナー……63

4-2 バレエダンサー向けセミナー……65

付録 海外のバレエ団で活躍する主な日本出身者（2021/2022シーズン現在）……71

令和3年度次代の文化を創造する新進芸術家育成事業

事業概要

1. 事業名

新進バレエダンサー・バレエ団スタッフの育成、並びに次世代の観客育成に向けた調査

2. 事業の趣旨・目的

習い事文化が広く根付いている我が国において、バレエは人気の習い事であり、その広い裾野から優秀なダンサーが育ち、国際的に活躍している。一方でその背景に、多くの優秀なバレエダンサーが海外に活躍の場を求めている現状があり、日本のバレエ団の運営基盤整備が求められている。

本事業は、新進バレエダンサーの育成と、バレエ団運営に携わるマネジメント人材の育成、そして、次世代の観客育成を3つの柱とし、ダンサー・運営スタッフ・観客という3つの側面から、舞台芸術を支える人材の育成を行うものである。

新進バレエダンサーに対しては、プロフェッショナルとして活動を行うにあたって必要な技術と能力の育成を図るために、優秀指導者によるマスタークラスを実施するとともに、公開レッスンを行いクラスの様子を将来プロを目指す若手ダンサーやバレエ指導者等に対して公開することで、ダンサー育成環境整備の一助とする。また、バレエの技術面や芸術面にとどまらないダンサー育成の観点から、講師を招いてのダンサー向けのセミナーを実施する。

バレエ団運営スタッフに対しては、日本におけるよりよいバレエ団運営に資するため、海外実演団体の運営状況を調査し共有する。また、国内においてバレエ団運営に参考となる分野から講師を招いてのセミナーを実施する。

そして、次世代の観客育成のための取り組みとしては、次世代の観客となる子どもたちのバレエ鑑賞体験による影響に関する調査および、大人も含めた次世代の観客拡大に向けた方策検討のための基礎データとして、バレエ団の公演実施状況のデータ整備を行う。

本事業を実施することにより、日本バレエ界全体の芸術水準向上とさらなる発展に寄与することを目的とする。

3. 事業の内容

(1) マスタークラス・公開レッスンの実施

指導：山本康介、酒井はな、塩谷奈弓（実施順）

マスタークラス指導対象：井上バレエ団、貞松・浜田バレエ団、スターダンサーズ・バレエ団、東京シティ・バレエ団、牧阿佐美バレエ団（五十音順）

公開レッスン指導対象：東京シティ・バレエ団

(2) 次世代の観客育成に向けた調査

・子どもたちのバレエ鑑賞体験による影響に関する調査

調査協力：昭和音楽大学バレエ研究所

・公演実施状況に関するデータ整備

調査協力：昭和音楽大学バレエ研究所

(3) 海外実演団体運営状況調査

調査レポート発行対象：日本バレエ団連盟会員団体の運営スタッフ

調査協力：昭和音楽大学バレエ研究所

(4) セミナーの実施

・バレエ団運営スタッフ向けセミナー

講師：公益財団法人東京二期会 常務理事兼事務局長 山口毅

・バレエダンサー向けセミナー

講師：公益財団法人セゾン文化財団 理事長 片山正夫

一般社団法人コンピュータソフトウェア著作権協会 太田輝仁

■ 調査会議委員

安達 悦子（東京シティ・バレエ団）

岩永 智博

尾崎 瑠衣（昭和音楽大学バレエ研究所）

小山 久美（スターダンサーズ・バレエ団）

黒澤 希（牧阿佐美バレエ団）

小林 健太（小林紀子バレエ・シアター）

堤 悠輔（貞松・浜田バレエ団）

堀 美佳（昭和音楽大学バレエ研究所）

宮原 祐子（牧阿佐美バレエ団）

諸角佳津美（井上バレエ団）

山本 千絵（東京シティ・バレエ団）

米津 崇之（東京バレエ団）

廣瀬 智子（日本バレエ団連盟事務局）

1 章 マスタークラス・公開レッスン実施報告

1章 マスタークラス・公開レッスン実施報告

1-1 概要

本事業では、プロフェッショナルダンサーとしての活躍が期待される若手を主な対象として、2015年度より継続して海外優秀指導者によるマスタークラスを実施している。新進ダンサーが素晴らしい芸術家に成長していくためには、多くの優れた指導者との出会いが必要であり、本事業によるマスタークラスは多くのダンサー・指導者に新たな気づきをもたらしている。

本年度は、新型コロナウイルスの影響により海外招聘を伴わない形での事業実施とし、3名の日本人優秀指導者（山本康介氏、酒井はな氏、塩谷奈弓氏）によるマスタークラスと、山本康介氏の指導による劇場での公開レッスンを開催した。

1-2 山本康介氏によるマスタークラス・公開レッスン

講師紹介

山本 康介 KOSUKE YAMAMOTO

美佳バレエスクールにおいて山口美佳に師事。

1996年 13歳という若さで名古屋世界バレエ&モダン・ダンスコンクールにおいて審査員特別賞、ポーランド国立オペラ劇場からニジンスキー賞を受賞。

1998年 英国ロイヤル・バレエスクール入学。主席で卒業しニネット・デ・ヴァロワ賞も受賞。

2000年 バーミンガム・ロイヤル・バレエ入団。数々の作品でプリンシパル・ソリストを務め、バレエ団の公演においても振付を手がける。

2010年 帰国後は、ダンサー、演出家、指導者として活動し、『プレミアムカフェ』（NHK）『ローザンヌ国際バレエコンクール』（NHK）の解説者としても出演。



● マスタークラス実施概要

2022年3月8日（火）、11日（金） スターダンサーズ・バレエ団（2クラス×2日）

2022年3月14日（月）～18日（金） 東京シティ・バレエ団（2クラス×5日）

2022年3月22日（火）～25日（金） 牧阿佐美バレエ団（2クラス×4日）

指 導：山本康介

● 公開レッスン実施概要

日 時：2022年3月7日（月）15:00～17:00

会 場：東京文化会館 大ホール

指 導：山本康介

司 会：安達悦子（東京シティ・バレエ団 芸術監督）

ピアニスト：稲葉智子

実 技：東京シティ・バレエ団のダンサー 計27名

見学者：計105名（事前申込制・全席指定・無料）

バレエ指導者：53名

バレエ学習者・ダンサー：31名

ダンサーの身体のメンテナンスに携わる方：8名

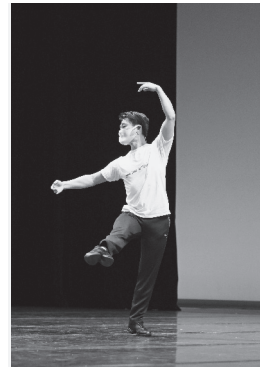
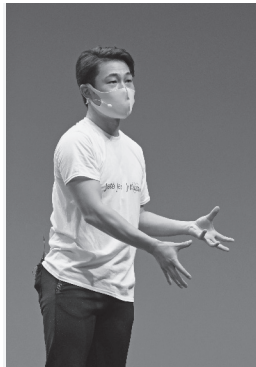
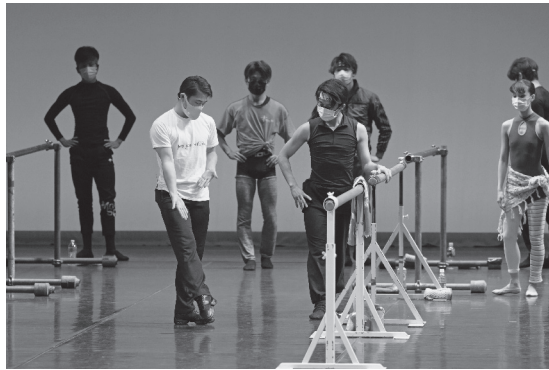
バレエピアニスト：4名

学習者の付き添い：6名

その他（バレエ関連の出版・経営）：3名

ダンサー育成環境の開発と整備の一助とすべく、プロを目指すバレエ学習者・バレエ指導者（ピアニストを含む）・ダンサーの身体のメンテナンスに携わる方等を対象に、公開レッスンの見学者募集を行った。当日会場にお越しいただくことが困難であった全国の学習者・指導者にも参考としていただけるよう、公開レッスンの一部については、日本バレエ団連盟のYouTubeチャンネルでの期間限定配信（無料）を予定している。〈2022年3月16日時点〉

＜公開レッスンの様子＞



©Takashi Shikama

＜山本康介氏からのメッセージ・コメント＞ ～公開レッスン後のトークより～

- 日本人の真面目なメンタリティーが、バレエにおいてはよく見えないことがある。注意されたことを真面目にやろうとするなど、一生懸命さが見えてしまいがちだが、楽しんで表現した方が舞台上で映え、お客さまに喜んでいただくこと、芸術点を高めることにもつながる。真面目な部分と遊ぶ部分の分別を持ち、上半身は自由に、抑揚をつけて表現できるとよい。
- 正しい身体の使い方や、きちんとしたパによって、できる表現がある。たとえバレエ団における階級や立場が変わっても、本人の踊りも身体も変わらない。自分の苦手なところと向き合わないといずれ限界が来てしまう。そのため、基本となる身体の使い方について、厳しく何度も伝え続けている。
- バレエの歴史は、各地域でのその時代におけるお客さまの需要のもとにつくられてきたもの。今後の日本バレエ界の発展を考えると、バレエを”欧米から入って来たもの”と感じすぎず、日本のスタイルをつくっていくことも大切であると思う。日本でできる創作活動が続け、日本でしか見られない作品も作っていくことが、基盤の発展にもつながるのではないだろうか。
- 戦争を繰り返してしまう人間の愚かさに心を痛めている。芸術は、人々の心が自由であってこそ成り立つもの。争いがなくなる分子を、芸術の中から育てていきたい。
- バレエダンサーになりたい人たちと、バレエの公演を見たい人たちが両方いて、バレエの公演活動が成り立つ。お客さまが育つことにつながる活動も行っていきたい。

＜公開レッスン見学者の声＞

- 指導が的確で分かりやすく、大変勉強になった。見本をきちんと見せてくださり、日本人、特に若いダンサーに不足している上体の使い方の指導など、良い学びの場となったと思う。クラスの合間に、カンパニーダンサーとしての在り方（舞台上で踊る上で必要な事など）についての説明もあり、ダンサーの意識向上にもつながった。（バレエ団指導者）
- クラス中に自身の身体を整えることが出来て、音の取り方、in、outのアクセントの取り方も自然に入ってくるシンプルなアンシェヌマンが印象に残った。ダンサーに対する注意が簡潔で、効果的に声掛けをされていたことも参考になった。（バレエ団指導者）
- アテールの重要性、プリエを正しく行うことの重要性を改めて実感した。舞台の使い方もとて参考になった。（バレエ指導者）
- お客さまへ魅せるということ、自分らしさを作品で出すための日々のレッスンでの取り組み方など、大切にされていることがよくわかり、貴重な機会だった。（バレエ指導者）
- 公開レッスン後のお話に胸を打たれた。日本のバレエ界に携わる身として、自分の身近なところからでもより多くの方にバレエに興味を持っていただけるような活動をしていきたいと思った。（バレエ指導者）
- クラスレッスンでどんな音楽を使うことが有効なのか知ることができた。踊りに寄り添った、お洒落で安定感のある伴奏もとても勉強になった。（バレエピアニスト）
- 今回のような公開レッスンをたくさん開催してほしい。またコンテンポラリーの公開レッスンもぜひ開催してほしい。（バレエ指導者）

1-3 酒井はな氏によるマスタークラス

講師紹介

酒井はな HANA SAKAI

5才よりバレエを始め、畑佐俊明に師事。1988年橘バレエ学校に入学、牧阿佐美、三谷恭三に師事。

1993年 牧阿佐美バレエ団入団、18才で『くるみ割り人形』主役デビュー。

1997年 開場とともに新国立劇場開場バレエ団に移り、柿落とし公演『眠れる森の美女』にて森下洋子、吉田都と競演。以降同団プリンシパルとして数々の初演を含む主演を務める。優れた表現力と高い技術に品格の備わった、日本を代表するバレエダンサーのひとり。クラシックバレエを中心にコンテンポラリーダンスやミュージカルにも出演。

2013年 島地保武と共にダンス・ユニットAltneu<アルトノイ>を立ち上げ。

レパートリーは古典バレエからN・デュアト、M・ゲッケ、C・シュクップ等の現代作品まで幅広い。

2009年芸術選奨文部科学大臣賞、2015年第35回ニムラ舞踊賞、2017年紫綬褒章、2018年第39回橘秋子賞特別賞受賞。



©IKEYA Tomohide

● マスタークラス実施概要

対 象：井上バレエ団

期 間：2022年3月15日（火）、16日（水）、21日（月・祝）、22日（火）（2クラス×4日）

指 導：酒井はな

1-4 塩谷奈弓氏によるマスタークラス

講師紹介

塩谷奈弓 NAYUMI SHIOTANI

野間康子、牧阿佐美、法村牧緒、石川恵津子に師事。

1982年 全国舞踊コンクール第1位、文部大臣賞受賞。1988年全日本バレエコンクール入賞第1位、IBM賞受賞。1989年こうべ全国洋舞コンクール第1位受賞。ローザンヌ国際バレエコンクールセミファイナリスト。1997年全国舞踊コンクール・パドドゥ部門第2位、バレエ奨励賞受賞。

1990年 ニューヨークで開かれた日米合同バレエ公演のゲストダンサーとして「パキータ」を主演。1990年 牧阿佐美バレエ団入団。1995年アートバレエ難波津に入団。同団のプリンシパルとして活躍。1997年日本バレエ協会関西支部公演「ドン・キホーテ」の主演キトリ、98年「バラの精」を踊る。その他青山バレエフェスティバル、日本バレエ協会公演等で活躍。1999年野間バレエ団入団。



2016年 BalletClassDeco を開講。

2021年 PIBC（パシフィック・インターナショナルバレエ・コンペティション）プレパラトリー 広島、大阪開催の審査員を務める。

現在、幼児から大人まで生徒多数の指導にあたる。

● マスタークラス実施概要

対 象：貞松・浜田バレエ団

期 間：2022年3月28日（月）～29日（火）（1クラス×2日）

指 導：塩谷奈弓

2章 次世代の観客育成に向けた調査

2章 次世代の観客育成に向けた調査

2-1 概要

日本において、バレエ公演の観客拡大や公演機会の充実を図り、日本人の優秀なダンサーが母国においても十分に活躍できる状況を実現するためには、次世代の観客育成に向けた取り組みが大変重要であることを、バレエ団の枠組みを超えた共通の課題として認識している。

本調査では、昨年度に引き続き、次世代の観客育成に向けて「子どもたちのバレエ鑑賞体験による影響に関する調査」および「公演実施状況のデータ整備」に取り組んだ。

（調査協力：昭和音楽大学バレエ研究所）

2-2 子どもたちのバレエ鑑賞体験による影響に関する調査

● 実施概要

<背景・目的>

日本のバレエ団は、通常の公演活動を行うだけでなく、付属バレエ学校等でのバレエ指導、学校巡回公演、地域や劇場のイベント等、さまざまな機会を通してバレエ芸術の普及につとめており、これらの活動を通してバレエが子どもたちの情操教育に良い影響を与えていることを実感している。しかしながら、客観的な数値としてその効果をはかることはできていなかった。

そこで、令和2年度の本事業において、バレエ団による小学校訪問活動（学校巡回公演）が、子どもたちの成長にどのような影響をもたらしているかを可視化することを目的とし、小学校の児童へのアンケート調査を開始した。令和3年度は、経年比較と、時間的スケールを考慮した影響調査の視点を主軸とした効果を精査・検証するため、2年目のアンケート調査を実施した。

＜先行研究＞

公益社団法人日本オーケストラ連盟が2015年に「子どものためのオーケストラ検証プロジェクト」を創設し、オーケストラの音楽体験を通じた子どもたちの成長への影響を継続的に調査・研究している。

本調査は、同連盟の協力のもと、調査手法や調査項目等の具体的な知見を共有いただき、援用することで実施している。

＜調査内容＞

前年度の調査同様、小学校での生のバレエ鑑賞体験を通じた子どもたちの成長への影響を、①体験をしたまさにその時、②体験をしてから少し間を置いた時点（記憶が薄れない程度の）という2つの時間的スケールで捉える設計としている。そして、それぞれの時間的スケールにおける影響を把握するために、調査A、Bの調査を実施した。

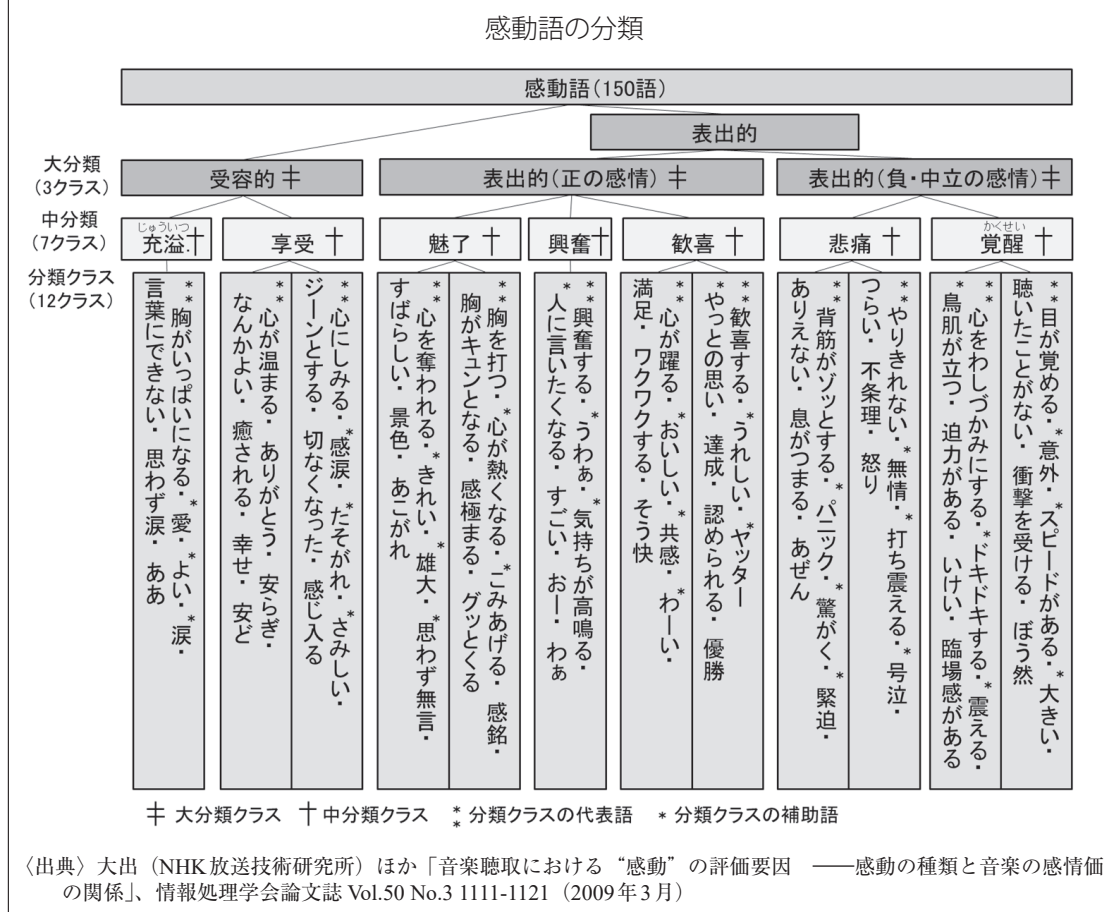
	調査A	調査B
調査目的	生のバレエ鑑賞体験の中で起こった心の動きを把握する	生のバレエ鑑賞体験後しばらくして起こった意識・心境の変化を把握する
調査対象	文化庁による巡回公演事業の対象となった小学校（7校）の児童 ※本プロジェクトの趣旨にご賛同・ご協力くださった学校を対象に実施 ※選定した対象校で、調査A・B両方を実施	
	1～6年生	3～6年生
実施方法	各校で担当教諭宛に実施方を依頼し、アンケート票を送付。アンケート票は、各校の各学年向けに分けて梱包（予備票も同封）。返信用の宅配便送付票を同封し、送付を依頼	鑑賞体験から2週間後を目途に、各校で担当教諭宛に実施方を依頼し、アンケート票を送付（以下は調査Aと同じ）
有効回収サンプル数	1,188件	926件
実施時期	2021年10月～11月	

調査にご協力いただいた小学校（7校）

地域	学校名
富山県	入善町立入善小学校 ※5～6年生のみ参加
石川県	中能登町立鳥屋小学校
福井県	大野市上庄小学校
京都府	京都市立伏見板橋小学校 ※4～5年生のみ参加
京都府	京丹後市立しんざん小学校
和歌山県	海南市立内海小学校
大阪府	阪南市立桃の木台小学校 ※4～6年生のみ参加

参考：感動語の分類（日本オーケストラ連盟の調査項目設定時の参照研究）

“感動”と音楽（の演奏）との関係に関する先行研究では、感動を表現する語を7つのカテゴリーに分類し、これを「感動評価尺度」と名付けて、さまざまな楽曲を試行的に評価している。本調査においても、これらの分類を参考にした。



1 調査A

1) 考え方・アプローチ

本調査では、バレエを間近で鑑賞した子どもたちの心の動きを、8つの評価軸各3項目、計24項目に分解することで詳細に捉えることを目指した。音楽による感動についての言語表現とその分類に関する先行研究を参考にしながら、バレエ鑑賞直後の心の動きを捉える評価軸やその構成要素を表現する言葉にアレンジを加え、子どもたちの繊細な心の動きを包括的に把握できるような指標体系としている。アンケート票（内容は共通、学齢により漢字・仮名づかいを微調整）を、バレエ鑑賞直後の子どもたちに学校で配付して頂き、回答してもらった。

※日本オーケストラ連盟の調査では音楽の可能性を中心として設計した「刻印」軸の「まだ聞こえている」を、よりバレエ鑑賞体験に適した「まだ頭に残っている」に変更している。

心の動きを捉える指標体系（漢字・仮名づかいは小学6年生向け）

評価軸	言葉
至福	胸がいっぱい
	言葉にできない
	思わず涙が出そう
感嘆	ジーンときた
	心が温まった
	安らいだ
魅了	グッときた
	キラキラしていた
	うっとりした
興奮	胸が高鳴った
	ウオー！という感じ
	人に言いたくなった
歓喜	ワクワクした
	心が躍った
	爽快になった
覚醒	こんなの初めて
	何かがよみがえった
	違う自分になった
刻印	まだ頭に残っている
	忘れられない
	自分の中に入った
悲痛	さびしくなった
	つらい感覚になった
	嫌なことを思い出した

「悲痛」の考え方

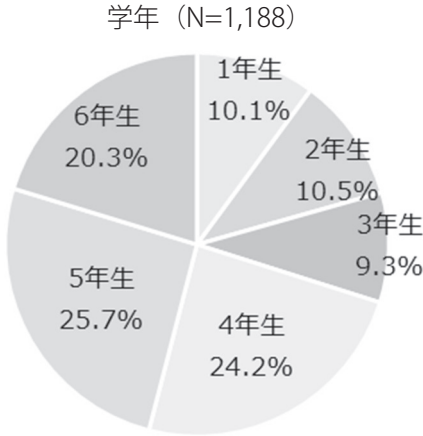
「悲痛」は、8つの評価軸のうち、唯一ネガティブな感情を表している。

これを外してポジティブな面に焦点を絞る方法も考えられるが、できるだけ漏れなく心の動きを把握することが望ましいこと、また一見するとネガティブな心の動きも、必ずしも悪い方向に働くとは限らず、むしろ子供たちの感性の幅を広げる芸術活動の心理的な影響面に着目して、8つの評価軸の1つとして組み入れている。

2) 調査・分析結果

①回答者属性

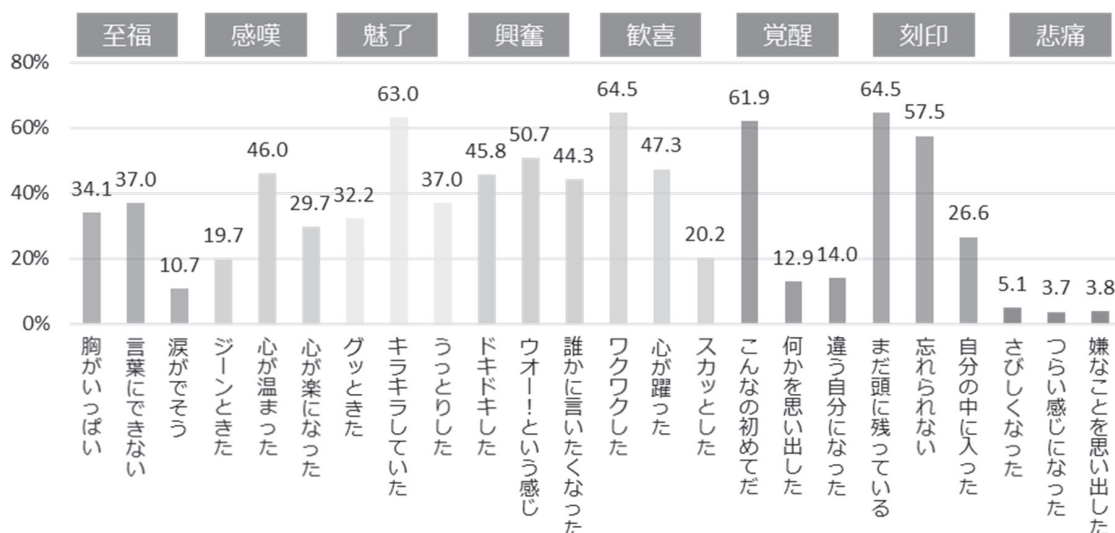
調査Aの回答者の構成は、7校中3校の参加者が4年生以上の学年のみだったこともあり、4年生以上が20%以上、1～3年生が10%前後とやや年齢の高い児童の構成比が大きくなっている。



②子どもたちの心の動き

24の指標のうち、「ワクワクした」と「まだ頭に残っている」が64.5%でトップだった。「キラキラしていた」(63.0%)、「こんなの初めてだ」(61.9%)が6割台で続き、子どもたちにとって、バレエの鑑賞体験のインパクトが非常に大きかった様子がみてとれる。

子どもたちの心の動き (N=1,188、複数回答)



なお、「悲痛」を構成する「さびしくなった」(5.1%)、「つらい感じになった」(3.7%)、「嫌なことを思い出した」(3.8%)は、いずれも1桁台だった。

学年別にみた子どもたちの心の動き (複数回答)

	合計	至福			感嘆			魅了			興奮			歓喜			覚醒			刻印			悲痛		
		胸がいっぱい	言葉にできない	涙がでそう	ジーンときた	心が温まった	心が楽になった	グッときた	キラキラしていた	うっとりした	ドキドキした	ウオー！という感じ	誰かに言いたくなった	ワクワクした	心が躍った	スカッとした	こんなの初めてだ	何かを思い出した	違う自分になった	まだ頭に残っている	忘れられない	自分の中に入った	さびしくなった	つらい感じになった	嫌なことを思い出した
全体	1188	34.1	37.0	10.7	19.7	46.0	29.7	32.2	63.0	37.0	45.8	50.7	44.3	64.5	47.3	20.2	61.9	12.9	14.0	64.5	57.5	26.6	5.1	3.7	3.8
1年生	120	56.7	51.7	36.7	30.0	70.0	52.5	36.7	85.0	40.0	75.0	50.0	58.3	84.2	58.3	37.5	85.8	22.5	40.0	77.5	80.0	54.2	23.3	20.8	15.8
2年生	125	44.8	29.6	18.4	23.2	57.6	38.4	30.4	66.4	31.2	58.4	36.8	38.4	70.4	46.4	23.2	76.8	17.6	24.8	53.6	68.0	36.8	8.0	5.6	6.4
3年生	110	39.1	43.6	16.4	27.3	60.0	48.2	36.4	68.2	54.5	56.4	56.4	57.3	74.5	63.6	34.5	69.1	18.2	21.8	82.7	75.5	41.8	4.5	1.8	3.6
4年生	287	32.8	34.1	7.7	19.5	44.3	29.6	32.4	63.8	41.5	47.0	52.6	53.7	66.2	44.6	24.4	63.4	15.0	10.8	67.9	52.3	21.6	2.8	1.7	2.4
5年生	305	26.2	33.1	3.9	15.1	36.1	19.3	31.8	57.0	32.1	31.5	48.2	37.4	53.4	44.6	11.5	49.2	8.5	4.9	59.0	48.2	17.0	2.0	0.7	1.6
6年生	241	26.6	38.6	3.3	15.4	36.1	18.7	29.0	54.4	31.1	36.5	56.4	32.0	58.9	41.5	9.5	53.1	6.2	7.1	58.1	50.6	18.7	1.2	1.2	0.8

濃い網掛け：全体平均値よりも10%以上高いもの 薄い網掛け：全体平均値よりも5%以上

子どもたちの心の動きの2か年比較（複数回答）

	合計	至福			感嘆			魅了			興奮			歓喜			覚醒			刻印			悲痛		
		胸がいっぱい	言葉にできない	涙がでそう	ジーンときた	心が温まった	心が楽になった	グッときた	キラキラしていた	うっとりした	ドキドキした	ウオー！という感じ	誰かに言いたくなった	ワクワクした	心が躍った	スカッとした	こんなの初めてだ	何かを思い出した	違う自分になった	まだ頭に残っている	忘れられない	自分の中に入った	さびしくなった	つらい感じになった	嫌なことを思い出した
2021年度調査	1188	34.1	37.0	10.7	19.7	46.0	29.7	32.2	63.0	37.0	45.8	50.7	44.3	64.5	47.3	20.2	61.9	12.9	14.0	64.5	57.5	26.6	5.1	3.7	3.8
2020年度調査	916	35.7	37.0	17.2	24.8	53.5	35.5	34.9	73.5	39.4	53.2	40.1	49.0	66.2	49.2	23.5	65.2	26.4	20.6	70.7	60.4	35.2	9.8	6.3	7.2
2021-2020	-	-1.6	-0.1	-6.6	-5.1	-7.5	-5.8	-2.8	-10.5	-2.5	-7.4	+10.6	-4.7	-1.7	-1.9	-3.3	-3.3	-13.5	-6.7	-6.3	-2.9	-8.6	-4.8	-2.6	-3.4

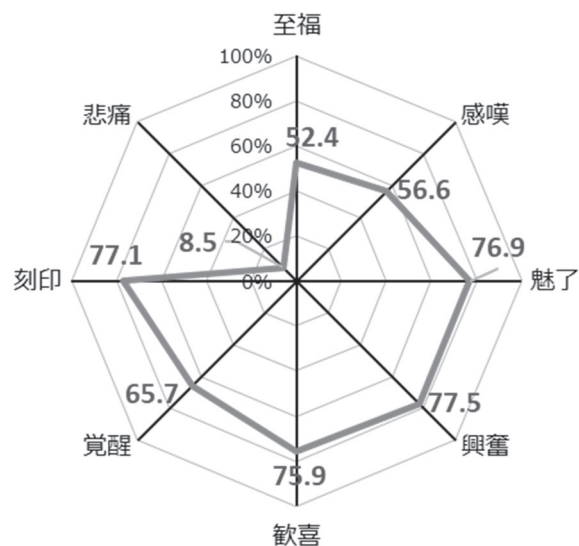
網掛け：各年の選択率がTOP5の項目

学年別でみると、多くの項目で、1～3年生の選択率が大きくなっていた。また、令和3年度調査と比較すると、多くの項目で数値が下がっているように見えるが、今回の調査では比較的反応の薄い4年生以上の児童の構成比が高いことから、全体値を引き下げた影響が考えられる。

令和3年度調査と令和4年度調査の反応が大きかったTOP5項目は共通している。「キラキラしていた」（魅了領域）、「ワクワクした」（歓喜領域）、「こんなの初めてだ」（覚醒領域）、「まだ頭に残っている」、「忘れられない」（共に刻印領域）は、バレエ鑑賞が子どもたちに与える影響が大きい項目といえる。

さらに以下では、評価軸とした8つの感情に統合してみている。統合する際は、それぞれの評価軸を構成する3つの指標のいずれかに○をつけた回答者を、その感情に該当するものとしてカウントした。例えば、「至福」については、「胸がいっぱい」「言葉にならない」「涙が出そう」のどれか1つでも○をつけた回答者は、「『至福』を感じた人」として捉えた。

8つの評価軸毎に見た子どもたちの心の動き（N=1,188、複数回答、％）



8つの感情のうち、7割以上の児童が「興奮」(77.5%)、「刻印」(77.1%)、「魅了」(76.9%)、「歓喜」(75.9%)の心の動きを経験している。一方、「悲痛」は8.5%だった。

8つの評価軸毎に見た子どもたちの心の動き（複数回答、%）（2か年比較）

	合計	至福	感嘆	魅了	興奮	歓喜	覚醒	刻印	悲痛
2021年度調査	1188	52.4	56.6	76.9	77.5	75.9	65.7	77.1	8.5
2020年度調査	916	54.6	64.8	83.1	77.8	76.7	72.9	81.9	15.0
2021-2020	-	-2.1	-8.2	-6.2	-0.3	-0.8	-7.3	-4.8	-6.5

網掛け：各年の選択率がTOP3の項目

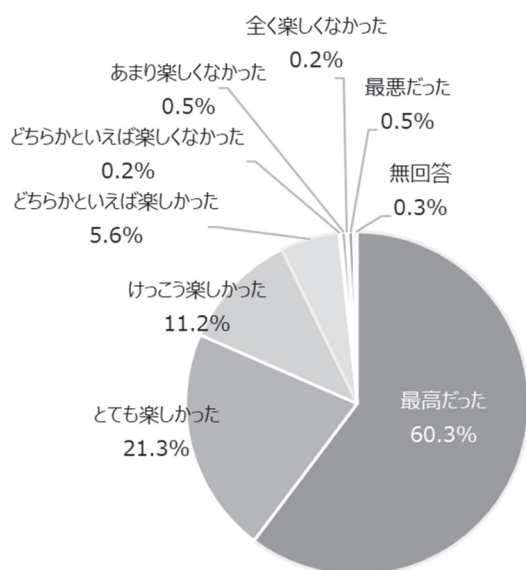
2か年の結果を比較すると、多くの評価軸で選択率が下がっており、回答児童の学年構成比の影響がみられる。2か年のTOP3領域は共通しており、「魅了」、「興奮」、「刻印」は、特に影響の大きい領域とみることができる。

③バレエへの評価と今後の鑑賞意向

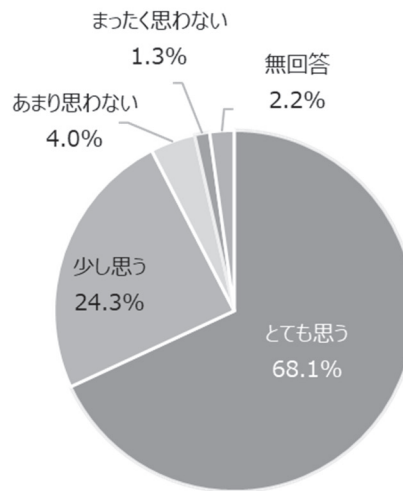
バレエ鑑賞直後の評価では、最も評価が高い選択肢である「最高だった」が60.3%と最も多くなっていた。また、「最高だった」と「とても楽しかった」(21.3%)、「けっこう楽しかった」(11.2%)、「どちらかといえば楽しかった」(5.6%)の合計は98.3%になり、多くの児童に好意的に受け止めてもらえたことが分かった。

また、バレエを「また見てみたいと思うか」についても、「とても思う」が68.1%で、「少し思う」(24.3%)と合わせると9割以上(92.4%)が今後の鑑賞意向を持ったことが分かった。

バレエ鑑賞についての全体的評価（N=1,188）



今後のバレエ鑑賞意向 (N=1,188)



2 調査B

1) 考え方・アプローチ

鑑賞直後の心の動きへの影響だけではなく、「心が動いた後に、子どもたちの心の持ちようがどのように変化しているのか」を測定することで、バレエ鑑賞体験による影響をよりの確に可視化できると考え、調査Bを設定した。

そのため、調査Bの設計にあたっては、子どもたちの意識ないし心境の”変化”を測るための指標を用いている。影響の領域として、「情操」「関係」「関心」「意欲」の4つを設定し、さらに各領域において影響の深さに応じたレベル1～3という3つの段階を設けた。レベルが上がるごとに影響が深くなっていくことを想定している。

この指標を使ったアンケート票（内容は共通、学齢により漢字・仮名づかいを調整）を作成し、鑑賞会実施の2週間後を目途として、再びアンケートを実施した（ご担当教諭に配付・回収を依頼）。なお、回答の難易度がやや高くなることから、小学3年生以上を対象とした。

子どもたちの意識・心境の変化を捉える指標体系（漢字・仮名づかいは小学6年生向け）

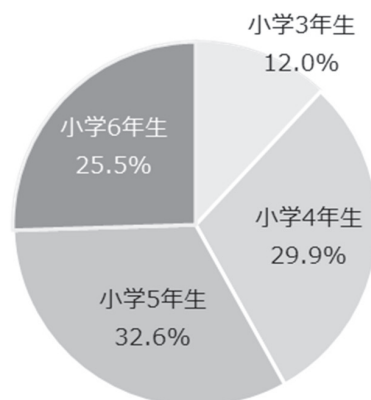
領域	項目	深さ
情操	元気が出てきた	レベル1
	何だかおだやかな気持ちになった	レベル2
	毎日を楽しめるようになった	レベル3
関係	周りの人にやさしくできるようになった	レベル1
	友達や家族と一緒に何かをしたくなった	レベル2
	他の人のことを大切に考えるようになった	レベル3
関心	新しいことにきょう味が湧いた	レベル1
	物事を注意して見聞きするようになった	レベル2
	ゆっくり、じっくり考えるようになった	レベル3
意欲	勇気のようなものがわいた	レベル1
	何かに挑戦したくなった	レベル2
	何か新しいものを作りたくなった	レベル3

2) 調査・分析結果

①回答者属性

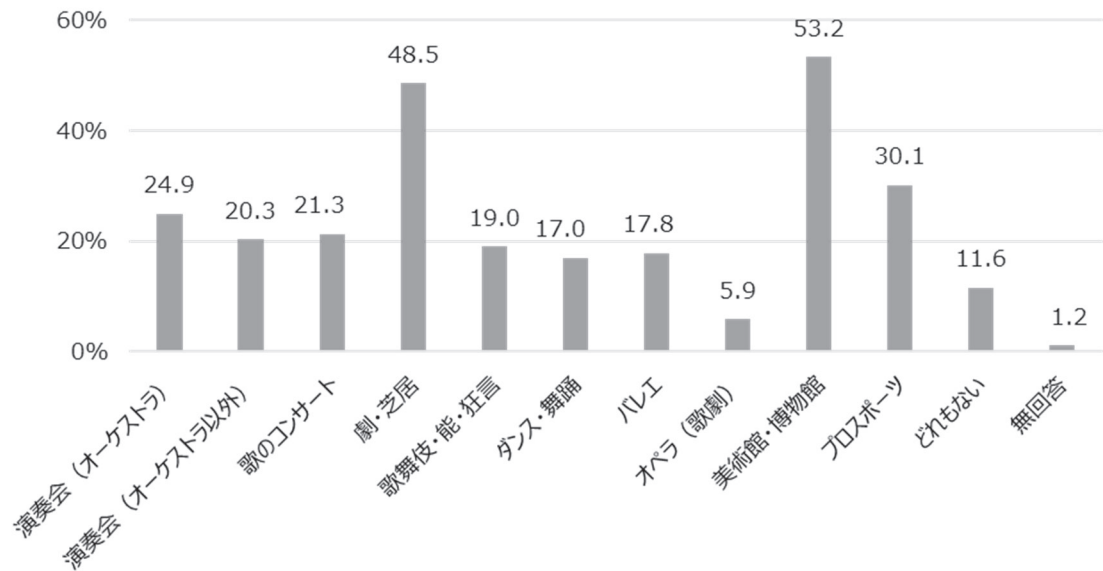
7校中3校は4年生以上を鑑賞対象としたことから、3年生は12.0%と少なくなっている。

学年（N=926）



これまでに鑑賞したことのある文化・芸術・スポーツでは、「美術館・博物館」(53.2%)が最も多く、「劇・芝居」(48.5%)が2番目に多くなっている。生のバレエ鑑賞経験者は17.8%だった。

先日のバレエ鑑賞以外で見たり聞いたりしたことのある文化・芸術・スポーツ (N=926)

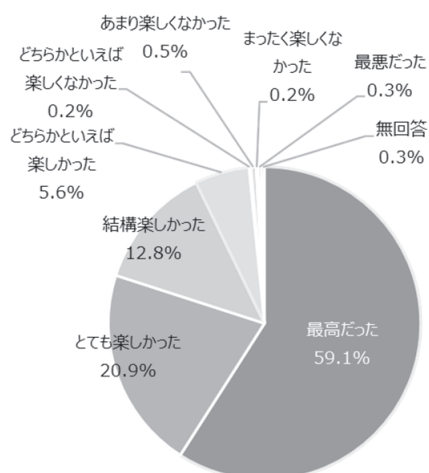
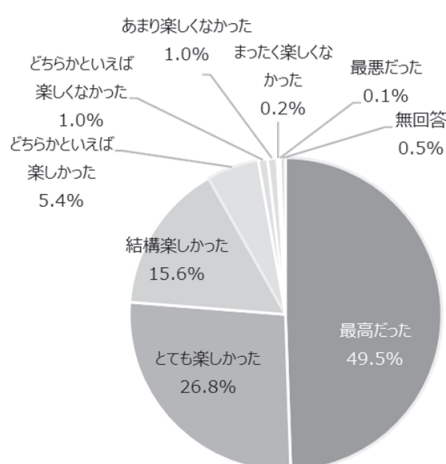


②バレエ鑑賞2週間後の持続効果

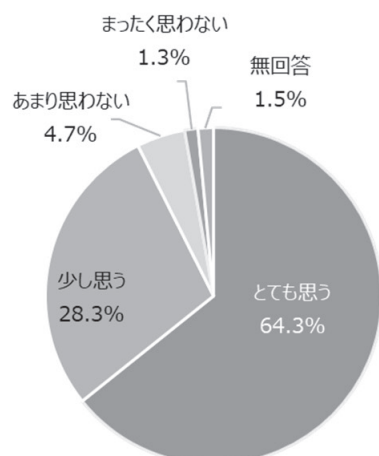
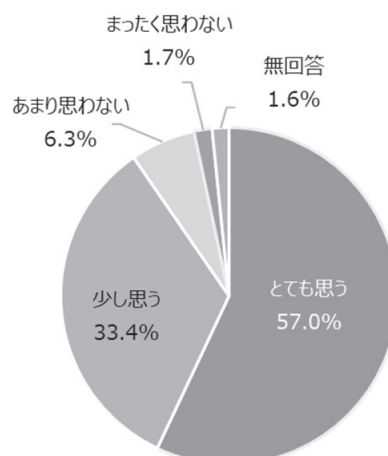
バレエ鑑賞についての全体的評価は、最も評価が高い選択肢である「最高だった」の割合が49.5%と最も多く、「とても楽しかった」(26.8%)、「結構楽しかった」(15.6%)、「どちらかといえば楽しかった」(5.4%)とあわせると、97.2%が好意的な評価をしていた。バレエ鑑賞直後の反応(3年生以上で再集計)と比べると、「最高だった」の選択率こそ59.1%→49.5%に下がったものの、好意的な評価の計は98.4%→97.2%とわずかに下がった程度であり、鑑賞2週間後も高い好感を持って受け止められていることが確認できた。

また、今後のバレエ鑑賞意向についても、2週間後の結果では「とても思う」が57.0%で、「少し思う」(33.4%)と合わせると9割以上(90.4%)が鑑賞意向を持っており、バレエ鑑賞直後の反応(3年生以上で再集計)と比べても、92.6%→90.4%と2ポイント程度の低下となった。鑑賞意向についても、高い持続効果があることが確認できた。

バレエ鑑賞についての全体的評価

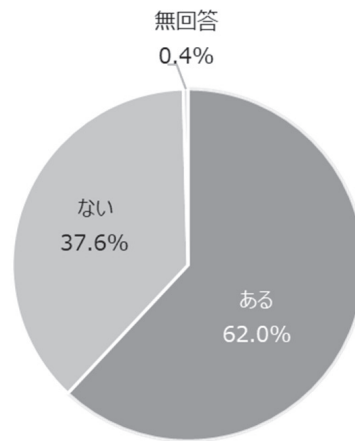
バレエ鑑賞直後
(3年生以上を対象に調査Aを集計、n=943)バレエ鑑賞2週間後
(N=926)

今後のバレエ鑑賞意向

バレエ鑑賞直後
(3年生以上を対象に調査Aを集計、n=943)バレエ鑑賞2週間後
(N=926)

さらに、子どもたちに2週間前のバレエについて「心に残っていること」の有無についてもたずねたところ、「ある」が62.0%と6割以上の子供たちの心に印象を残していることが分かりました。バレエ鑑賞は、瑞々しい感性を持つ多くの子どもたちにとって、2週間後も記憶に残るものとなっていることがみてとれる。

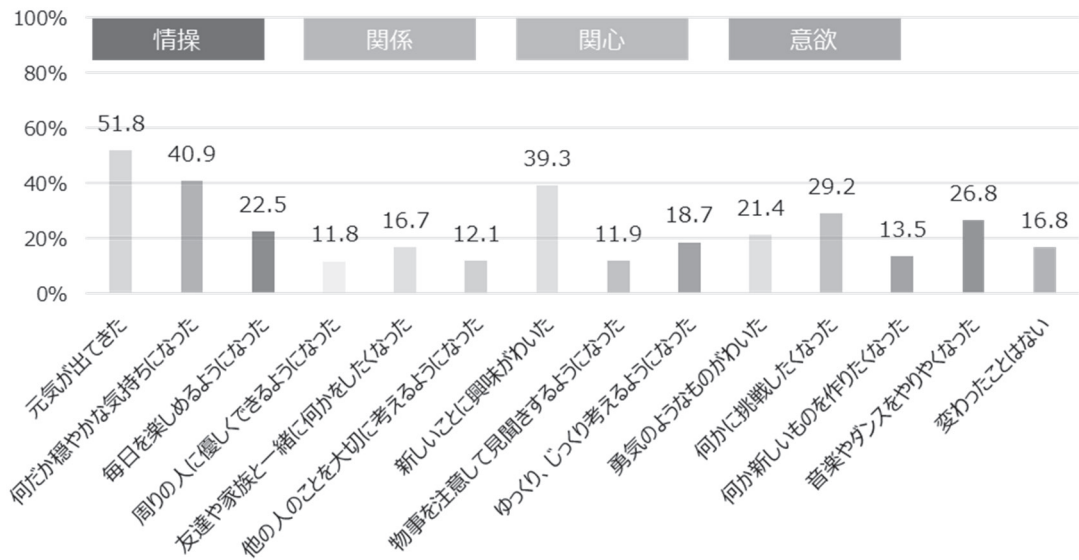
バレエ鑑賞について「心に残っていること」の有無（N=926）



③子どもたちの意識・心境の変化

「情操」のレベル1、レベル2項目である「元気が出てきた」（51.8%）と「何だか穏やかな気持ちになった」（40.9%）がトップ2を占める。これに続くのが、「関心」のレベル1項目となっている「新しいことに興味がわいた」（39.3%）で、1/3割以上の児童に変化がみられました。なお、4つの領域以外で設定した「音楽やダンスをやりたくなった」は26.8%で、5番目に高い項目だった。

子どもたちの意識・心境の変化（N=926、複数回答）



子どもたちの意識・心境の変化（学年別、複数回答）

		合計	情操				関係			関心			意欲			その他	
			元気が出てきた	何だかおだやかな気持ち	毎日を楽しくするようになった	周りの人になつきで	何かをしな家族と一緒に	友だちや家族と一緒に	他の人のことを大切に	新しいことにきょう味	物事を注意して見聞き	ゆるく、じつくり考	元気になったもの	何かにちよう戦したく	何か新しいものを作り	音楽や楽器をやりたく	変わったことはない
全体		926	51.8	40.9	22.5	11.8	16.7	12.1	39.3	11.9	18.7	21.4	29.2	13.5	26.8	16.8	
学年	3年生	111	59.5	49.5	41.4	21.6	36.0	21.6	50.5	15.3	20.7	35.1	36.9	27.0	42.3	8.1	
	4年生	277	54.2	35.7	27.8	16.6	15.9	15.2	44.8	13.7	20.6	24.5	33.2	17.3	27.4	14.1	
	5年生	302	54.6	41.4	18.5	7.6	15.6	8.6	33.4	12.6	17.9	18.9	27.8	9.9	25.8	16.9	
	6年生	236	41.9	42.4	12.3	6.8	10.2	8.5	35.2	7.2	16.5	14.4	22.5	7.2	19.9	24.2	

濃い網掛け：全体平均値よりも10%以上高いもの 薄い網掛け：全体平均値よりも5%以上

学年別でみると、学年が低いほど割合が高い項目が多く、6年生では「変わったことはない」が多くなり、4学年中で変化は最も小さくなっていた。

また、2か年の結果を比較すると、「元気が出てきた」、「なんだか穏やかな気持ちになった」、「新しいことに興味が湧いた」は共通してTOP3であり、バレエ鑑賞後の意識・心境の変化を特徴づける項目といえる。

子どもたちの意識・心境の変化（2か年比較、複数回答）

	合計	情操				関係			関心			意欲			その他		
		元気が出てきた	ちになかった	何だかおだやかな気持ち	毎日を楽しくする	周りの人になつきで	何かをした家族と一緒に	友だちや家族と一緒に	他の人のことを大切に	新しいことにきょう味	物事を注意して見聞き	ゆるく、なじり考	勇気のようなものが	何かにちよう戦したく	何か新しいものを作り	音楽や楽器をやりたく	変わったことはない
2021年度調査	926	51.8	40.9	22.5	11.8	16.7	12.1	39.3	11.9	18.7	21.4	29.2	13.5	26.8	16.8		
2020年度調査	585	41.2	44.6	20.3	13.7	19.3	14.9	35.7	12.5	18.5	19.8	31.3	16.2	26.0	19.0		
2021-2020	-	+ 10.6	- 3.7	+ 2.1	- 1.9	- 2.6	- 2.8	+ 3.6	- 0.6	+ 0.2	+ 1.6	- 2.1	- 2.7	+ 0.8	- 2.1		

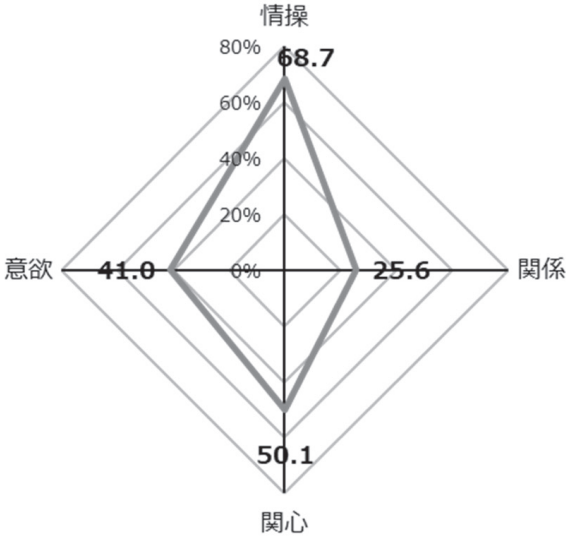
網掛け：各年の選択率がTOP3の項目

つづいて領域別に見ていくと、「情操」の変化は68.7%が感じており、4領域で最も多くなっている。生のバレエの鑑賞体験が、多くの児童にとって日々の心の情操面に影響を与えたことが確認できた。また、興味や挑戦といった前向きな姿勢への変化につながる「関心」や「意欲」の変化を感じている児童も、順に50.1%、41.0%と、4割以上に達している。さらに、具体的な関係性への変化につながる「関係」での変化を感じている児童も25.6%と1/4以上に達している。日々の姿勢をはじめ、人間関係をより良好にする意識・心境の変化にも、鑑賞経験

が一定の影響を与え得ることがみてとれる。

2か年の調査結果を比較しても、各領域の差は5ポイント以内と大きな開きはみられなかった。

領域別に見た子どもたちの意識・心境の変化（複数回答）（N=926）



領域別に見た子どもたちの意識・心境の変化（2か年比較、複数回答）

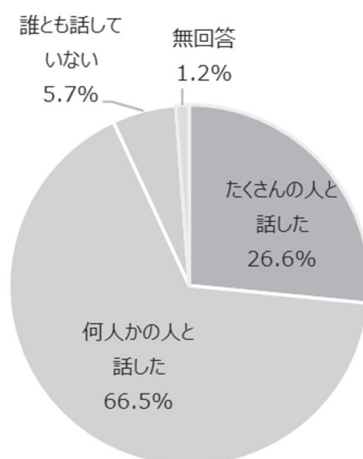
	合 計	情 操	関 係	関 心	意 欲
2021年度調査	926	68.7	25.6	50.1	41.0
2020年度調査	585	63.9	29.2	45.8	45.5
2021-2020	-	+ 4.8	- 3.6	+ 4.3	- 4.4

このように、バレエの鑑賞体験が、精神的な安定をはじめとして、子どもたちの日々の生活や学習行動のあり方にポジティブな影響を及ぼすことが分かった。

④バレエ鑑賞の話題化・共有

鑑賞後誰かとバレエについて話題にしたかをたずねたところ、「たくさんの人と話した」が26.6%と、「何人かの人と話した」（66.5%）とあわせると9割強（93.1%）が話題にしていた。児童の大半にとって、誰かに伝えたい、共有したい印象に残る経験としてバレエの鑑賞体験が受け止めてもらえたことも分かった。

バレエ鑑賞について伝えた人の有無（N=926）



3 考察（成果と課題）

1) 調査A、Bを通じた成果

本調査では、子どもを対象とした生のバレエ鑑賞体験が、多くの小学生の心を動かすとともに、その意識・心境に好影響を与えていることが検証できた。

<調査A>

バレエ鑑賞をした直後の調査では、7割以上の子どもたちが「興奮」「刻印」「魅了」といった心の動きを経験し、令和3年度調査同様この3つの領域は共通して高くなっていた。中でも「刻印」は、子どもの記憶や心の中にしっかりと刻まれる状態をあらわしており、鑑賞効果の持続性の高さを示唆するものと考えられる。バレエ鑑賞が、子どもたちの「興奮」「刻印」「魅力」という確かな心の動きを導いていることが、客観的に確認できた。

<調査B>

バレエ鑑賞の2週間後を目途に当日を振り返ってもらった調査では、97%もの子供たちがバレエ鑑賞を「楽しい」経験として好意的に受け止めていた。鑑賞直後（調査A）の98%と比べても、わずかに下がったにとどまったことがうかがえ、時間が経っても楽しかった思い出として心に残っていることが確認できた。また、2週間後でも90%が今後のバレエ鑑賞意向を持っており、鑑賞直後（調査A）の93%と比べても、気持ちの変化は軽微だった。鑑賞経験が与えたインパクトが、2週間を経てもしっかりと持続していることが確認できた。

意識・心境では、今回の調査においても、7割近くの子どもたちが「元気が出てきた」「何だか穏やかな気持ちになった」といった「情操」面の好ましい変化を自分の中に感じたほか、「新しいことに興味が湧いた」や「何かに挑戦したくなった」といった日々の姿勢の変化（「関心」と「意欲」に分類）を感じている児童も4割強に達していた。さらに、最も深い影響と考えられる、人間関係をより良好にしていく志向性（「関係」と分類）の高まりを感じている児

童も25%強となっている。これらの影響は2か年を通じて大きな差はみられず、バレエ鑑賞の経験が、子供たちのポジティブな成長を促すことが確認できたといえる。

2) 今後に向けた課題

継続的に調査を実施することで、全体としての分析には支障のない対象者数に達しているものの、調査対象エリア（地域特性）や学校規模にまだ偏りがあることは否めない。今後の継続的な調査によってさらに精度を高め、地域特性や学校規模などの影響についても考慮したより精緻な効果検証をしていくことが重要と考えられる。

4 アンケート票

調査A

バレエにふれて感じたこと（アンケート）

小学六年生用



私たちは、みなさんと一緒にすごせて、とても楽しかったです。
みなさんは、どうでしたか。ぜひ、あなたの感想を聞かせてください。

（1）あなたは、バレエの時間の中で、どんなことを感じましたか。当てはまるものに、いくつでも○をつけてください。

1. むねがいっぱい	9. うっとりした	17. 何かを思い出した
2. 言葉にできない	10. ドキドキした	18. ちがう自分になった
3. なみだが出そう	11. ウオー！という感じ	19. まだ頭にのこっている
4. ジーンときた	12. だれかに言いたくなった	20. わずれられない
5. 心が温まった	13. ワクワクした	21. 自分の中に入った
6. 心が楽になった	14. 心がおどった	22. さびしくなった
7. グッときた	15. スカッとした	23. つらい感じになった
8. キラキラしていた	16. こんな初めてだ	24. いやなことを思い出した

（2）プログラムの中で、特によく覚えているものがあれば、書いてください。
（おどり、コーナー、自分たちでやってみたこと、など）

（3）今日のバレエは楽しかったですか、あなたの気持ちに近いものに一つだけ○をつけてください。

1. 最高だった	5. どちらかといえば楽しくなかった
2. とても楽しかった	6. あまり楽しくなかった
3. けっこう楽しかった	7. 全く楽しくなかった
4. どちらかといえば楽しかった	8. 最悪だった

（4）今日のバレエを見て、バレエをまた見てみたいと思いますか。二つだけ○をつけてください。

1. とても思う	2. 少し思う	3. あまり思わない	4. まったく思わない
----------	---------	------------	-------------

しつ間は、これで終わります。ありがとうございました♪



※配付時にはカラー印刷を行った。

調査B（表）

バレエの時間をふり返って（アンケート） 小学六年生用

わたしたちは、みなさんと一しょにすごせて、とても楽しかったです。
みなさんは、どうでしたか。ぜひ、バレエの時間をふり返ってみてください。

（1）この前のバレエは楽しかったですか。あなたの気持ちに近いものに一つだけ○をつけてください。

1. 最高だった	5. どちらかといえば楽しなかった
2. とても楽しかった	6. あまり楽しなかった
3. けっこう楽しかった	7. 全く楽しなかった
4. どちらかといえば楽しかった	8. 最悪だった

↓

（2）それは、なぜでしょうか。思いつくことがあれば、何でも書いてください。

（3）バレエの時間の後、自分の中で何か変わったことはありますか。当てはまるものにいくつでも○をつけてください。

1. 元気が出てきた	8. 物事を注意して見聞きするようになった
2. 何だかおだやかな気持ちになった	9. ゆっくり、じっくり考えるようになった
3. 毎日を楽しめるようになった	10. 勇気のようなものがわいた
4. 周りの人にやさしくできるようになった	11. 何かにちょう戦したくなった
5. 友だちや家族と一しょに何かをしたくなった	12. 何か新しいものを作りたくなった
6. 他の人のことを大切に考えるようになった	13. 音楽やダンスをやりたくなった
7. 新しいことにきょう味がわいた	14. 変わったことはない

つづいて、うら側のしつ間にも答えてください。↓

※配付時にはカラー印刷を行った。

(4) バレエの時間の後、だれかとそのことについて話しましたか。当てはまるものに一つだけ ○をつけてください。

1. たくさんの人と話した
2. 何人かの人と話した
3. だれとも話していない

(5) この前のバレエのほかに、あなたが生で（じっさいに）見たり、きいたことのあるものがあれば、いくつでも○をつけてください。

1. えんそう会（オーケストラ）
2. えんそう会（オーケストラ以外）
3. 歌のコンサート
4. げき・しばい
5. 歌ぶき・のう・きょう言
6. ダンス・ぶよう
7. バレエ
8. オペラ（歌げき）
9. 美じゅつ館・博物館
10. プロスポーツ
11. どれもなし

(6) この前のバレエを見て、バレエをまた見てみたいと思いますか。あなたの気持ちに近いものに 一つだけ○をつけてください。

1. とても思う
2. 少し思う
3. あまり思わない
4. まったく思わない

(7) この前のバレエについて、まだ心に のこっていることはありますか。

1. ある
2. ない

(8) 「ある」と答えたひとは、どんなことが心に のこっていますか。何でも書いてください。

しつ問は、これで終わりです。ありがとうございました♪



※配付時にはカラー印刷を行った。

2-3 公演実施状況に関するデータ整備

1. 概要

本事業では昨年度に引き続き、日本で上演されたバレエ公演情報のデータ整備を行った。本事業を通じて日本におけるバレエ公演情報をデータ化し、バレエ公演の実態を把握することで、日本バレエ界の基盤整備を行うことが目的である。

データ整備のプラットフォームは昭和音楽大学バレエ研究所「バレエアーカイブ」(<https://ballet-archive.tosei-showa-music.ac.jp/>)とした。「バレエアーカイブ」は昭和音楽大学バレエ研究所が構築し2020年に公開した、バレエ公演情報のデジタルアーカイブシステムである。「バレエアーカイブ」には1940年代から今日までの、日本全国で上演されたバレエ公演データが収録されており、利用者はいつでも、誰でもバレエ公演情報データにアクセスすることができる。「バレエアーカイブ」に一括してバレエ公演情報データを継続的に集積することで、日本におけるバレエ公演の全容を把握することが可能となる。また本年度入力したデータも公開されており、バレエ関係者だけでなく、研究者や一般の愛好家でも利用が可能である。

2. 資料の受け付け・整理

データ整備はバレエ公演パンフレット冊子を典拠として行っている。

令和2年度、昭和音楽大学バレエ研究所にて日本バレエ団連盟関連団体より計466点の資料を受け付けた。また令和3年度にも新たに日本バレエ団連盟関連団体より資料を受け付けた。本年度は令和2年度にデータ化しなかった資料や、令和3年度に新規受け付けた資料のデータ化を行った。

資料は昭和音楽大学バレエ研究所にてチラシやチケット等の関連資料と共にファイリングし、年月順に資料保存箱に収めた。

3. データ項目

データ項目は①プログラム情報、②公演情報、③演目情報の3つに分けることができる。

プログラム情報はプログラム冊子に関する情報である。冊子名、発行者、発行年月日、ページ数等が含まれる。公演情報は公演に関する情報であり、公演名、公演会場名、公演年月日、開演開始時刻等が含まれる。また演目情報は上演された作品に関する情報であり、演目名（作品名）、配役等が含まれる。

4. 入力成果

2022年1月28日までに208件の公演に関して、データ化を行った。イレギュラーな資料が多く、資料ごとに様々な判断が必要となるため、入力はすべて経験豊富なスタッフによって、手作業で行った。

5. (参考) 入力公演データ一覧

公演名	公演会場名	公演年月日	開演時刻	演目名
東京バレエ団全国ツアー HOPE JAPAN 2021 東日本大震災10年コロナ禍復興プロジェクト	いわき芸術文化交流館 アリオス大ホール	2021/7/19	19:00	ギリシャの踊り、ほか
東京シティ・バレエ団 白鳥の湖～大いなる愛の賛歌～	ティアラこうとう 大ホール	2021/7/18	—	白鳥の湖
東京バレエ団全国ツアー HOPE JAPAN 2021 東日本大震災10年コロナ禍復興プロジェクト	岡山シンフォニー ホール大ホール	2021/7/18	14:00	ギリシャの踊り、ほか
東京シティ・バレエ団 白鳥の湖～大いなる愛の賛歌～	ティアラこうとう 大ホール	2021/7/17	—	白鳥の湖
東京バレエ団全国ツアー HOPE JAPAN 2021 東日本大震災10年コロナ禍復興プロジェクト	岡山シンフォニー ホール大ホール	2021/7/15	19:00	ギリシャの踊り、ほか
東京バレエ団全国ツアー HOPE JAPAN 2021 東日本大震災10年コロナ禍復興プロジェクト	ロームシアター 京都メインホール	2021/7/14	19:00	ギリシャの踊り、ほか
東京バレエ団全国ツアー HOPE JAPAN 2021 東日本大震災10年コロナ禍復興プロジェクト	オーバード・ホール	2021/7/13	19:00	ギリシャの踊り、ほか
東京バレエ団全国ツアー HOPE JAPAN 2021 東日本大震災10年コロナ禍復興プロジェクト	昌賢学園まえばし ホール（前橋市民文化 会館）	2021/7/12	19:00	ギリシャの踊り、ほか
東京バレエ団全国ツアー HOPE JAPAN 2021 東日本大震災10年コロナ禍復興プロジェクト	福岡シンフォニーホール （アクロス福岡）	2021/7/10	16:00	ギリシャの踊り、ほか
東京バレエ団全国ツアー HOPE JAPAN 2021 東日本大震災10年コロナ禍復興プロジェクト	シンフォニア岩国 コンサートホール	2021/7/9	19:00	ギリシャの踊り、ほか
東京バレエ団全国ツアー HOPE JAPAN 2021 東日本大震災10年コロナ禍復興プロジェクト	愛知県芸術劇場 大ホール	2021/7/7	19:00	ギリシャの踊り、ほか
東京バレエ団全国ツアー HOPE JAPAN 2021 東日本大震災10年コロナ禍復興プロジェクト	フェスティバルホール	2021/7/6	19:00	ギリシャの踊り、ほか
東京バレエ団全国ツアー HOPE JAPAN 2021 東日本大震災10年コロナ禍復興プロジェクト	東京文化会館	2021/7/4	14:00	ギリシャの踊り、ほか
東京バレエ団全国ツアー HOPE JAPAN 2021 東日本大震災10年コロナ禍復興プロジェクト	東京文化会館	2021/7/3	14:00	ギリシャの踊り、ほか
スターダンサーズ・バレエ団 コッペリア	テアトロ・ジーリオ・ ショウワ	2021/6/13	14:00	コッペリア
新国立劇場バレエ 2020/2021 シーズン 新国立劇場バレエ団 ライモンダ	新国立劇場オペラ パレス	2021/6/13	14:00	ライモンダ
スターダンサーズ・バレエ団 コッペリア	テアトロ・ジーリオ・ ショウワ	2021/6/12	14:00	コッペリア
新国立劇場バレエ 2020/2021 シーズン 新国立劇場バレエ団 ライモンダ	新国立劇場オペラ パレス	2021/6/12	14:00	ライモンダ
新国立劇場バレエ 2020/2021 シーズン 新国立劇場バレエ団 ライモンダ	新国立劇場オペラ パレス	2021/6/11	14:00	ライモンダ
新国立劇場バレエ 2020/2021 シーズン 新国立劇場バレエ団 ライモンダ	新国立劇場オペラ パレス	2021/6/6	14:00	ライモンダ
新国立劇場バレエ 2020/2021 シーズン 新国立劇場バレエ団 ライモンダ	新国立劇場オペラ パレス	2021/6/5	14:00	ライモンダ
新国立劇場 2020/2021 シーズン ダンス 舞姫と牧神たちの午後	新国立劇場小劇場	2021/3/26	19:00	Danae、ほか
牧阿佐美バレエ団 プリンシパル・ガラ 2021	文京シビックホール 大ホール	2021/3/14	15:00	「パキータ」第3幕より、ほか

公演名	公演会場名	公演年月日	開演時刻	演目名
牧阿佐美バレエ団 プリンシパル・ガラ 2021	文京シビックホール 大ホール	2021/3/13	15:00	「バキータ」第3幕より、ほか
新国立劇場バレエ 2020/2021 シーズン 新国立劇場バレエ団 眠れる森の美女	新国立劇場オペラ パレス	2021/2/23	14:00	眠れる森の美女
新国立劇場バレエ 2020/2021 シーズン 新国立劇場バレエ団 眠れる森の美女	新国立劇場オペラ パレス	2021/2/21	13:00	眠れる森の美女
新国立劇場バレエ 2020/2021 シーズン 新国立劇場バレエ団 眠れる森の美女	新国立劇場オペラ パレス	2021/2/21	18:30	眠れる森の美女
新国立劇場バレエ 2020/2021 シーズン 新国立劇場バレエ団 眠れる森の美女	新国立劇場オペラ パレス	2021/2/20	14:00	眠れる森の美女
新国立劇場バレエ 2020/2021 シーズン 新国立劇場バレエ団 くるみ割り人形	新国立劇場オペラ パレス	2020/12/20	13:00	くるみ割り人形
新国立劇場バレエ 2020/2021 シーズン 新国立劇場バレエ団 くるみ割り人形	新国立劇場オペラ パレス	2020/12/20	18:00	くるみ割り人形
新国立劇場バレエ 2020/2021 シーズン 新国立劇場バレエ団 くるみ割り人形	新国立劇場オペラ パレス	2020/12/19	13:00	くるみ割り人形
新国立劇場バレエ 2020/2021 シーズン 新国立劇場バレエ団 くるみ割り人形	新国立劇場オペラ パレス	2020/12/19	18:00	くるみ割り人形
松山バレエ団 2020「くるみ割り人形」全幕	神奈川県民ホール 大ホール	2020/12/19	14:30	くるみ割り人形
新国立劇場バレエ 2020/2021 シーズン 新国立劇場バレエ団 くるみ割り人形	新国立劇場オペラ パレス	2020/12/18	19:00	くるみ割り人形
新国立劇場バレエ 2020/2021 シーズン 新国立劇場バレエ団 くるみ割り人形	新国立劇場オペラ パレス	2020/12/13	13:00	くるみ割り人形
新国立劇場バレエ 2020/2021 シーズン 新国立劇場バレエ団 くるみ割り人形	新国立劇場オペラ パレス	2020/12/13	18:00	くるみ割り人形
松山バレエ団 マリーヌと楽しむ「くるみ割り人形」	世田谷区民会館	2020/12/13	13:00	くるみ割り人形
新国立劇場バレエ 2020/2021 シーズン 新国立劇場バレエ団 くるみ割り人形	新国立劇場オペラ パレス	2020/12/12	13:00	くるみ割り人形
新国立劇場バレエ 2020/2021 シーズン 新国立劇場バレエ団 くるみ割り人形	新国立劇場オペラ パレス	2020/12/12	18:00	くるみ割り人形
The Japan Ballet21「夢の王国」より、 「くるみ割り人形」よりグランド・セレクション	府中の森芸術劇場 どりーむホール	2020/12/6	15:00	夢の王国、ほか
松山バレエ団 マリーヌと楽しむ「くるみ割り人形」	さいたま市文化 センター大ホール	2020/11/28	14:30	くるみ割り人形
松山バレエ団 2020「くるみ割り人形」全幕	東京文化会館大ホール	2020/11/15	15:00	くるみ割り人形
松山バレエ団 こども「くるみ割り人形」劇場	東京文化会館大ホール	2020/11/14	15:00	くるみ割り人形
松山バレエ団 こども「くるみ割り人形」劇場	東京文化会館大ホール	2020/11/14	11:00	くるみ割り人形
令和2年度（第75回）文化庁芸術祭主催公演 新国立劇場バレエ 2020/2021 シーズン 新国立劇場バレエ団 ドン・キホーテ	新国立劇場オペラ パレス	2020/11/1	14:00	ドン・キホーテ
令和2年度（第75回）文化庁芸術祭主催公演 新国立劇場バレエ 2020/2021 シーズン 新国立劇場バレエ団 ドン・キホーテ	新国立劇場オペラ パレス	2020/10/31	13:00	ドン・キホーテ
令和2年度（第75回）文化庁芸術祭主催公演 新国立劇場バレエ 2020/2021 シーズン 新国立劇場バレエ団 ドン・キホーテ	新国立劇場オペラ パレス	2020/10/31	18:30	ドン・キホーテ
令和2年度（第75回）文化庁芸術祭主催公演 新国立劇場バレエ 2020/2021 シーズン 新国立劇場バレエ団 ドン・キホーテ	新国立劇場オペラ パレス	2020/10/25	14:00	ドン・キホーテ
令和2年度（第75回）文化庁芸術祭主催公演 新国立劇場バレエ 2020/2021 シーズン 新国立劇場バレエ団 ドン・キホーテ	新国立劇場オペラ パレス	2020/10/24	13:30	ドン・キホーテ
令和2年度（第75回）文化庁芸術祭主催公演 新国立劇場バレエ 2020/2021 シーズン 新国立劇場バレエ団 ドン・キホーテ	新国立劇場オペラ パレス	2020/10/24	19:00	ドン・キホーテ
令和2年度（第75回）文化庁芸術祭主催公演 新国立劇場バレエ 2020/2021 シーズン 新国立劇場バレエ団 ドン・キホーテ	新国立劇場オペラ パレス	2020/10/23	19:00	ドン・キホーテ
世界初演・新作バレエ公演 新国立劇場バレエ団 「竜宮～亀の姫と李の庭」	新国立劇場オペラ パレス	2020/7/31	13:00	竜宮
世界初演・新作バレエ公演 新国立劇場バレエ団 「竜宮～亀の姫と李の庭」	新国立劇場オペラ パレス	2020/7/30	13:00	竜宮
世界初演・新作バレエ公演 新国立劇場バレエ団 「竜宮～亀の姫と李の庭」	新国立劇場オペラ パレス	2020/7/29	13:00	竜宮
世界初演・新作バレエ公演 新国立劇場バレエ団 「竜宮～亀の姫と李の庭」	新国立劇場オペラ パレス	2020/7/26	19:00	竜宮

公演名	公演会場名	公演年月日	開演時刻	演目名
世界初演・新作バレエ公演 新国立劇場バレエ団 「竜宮～亀の姫と李の庭」	新国立劇場オペラ パレス	2020/7/26	13:00	竜宮
世界初演・新作バレエ公演 新国立劇場バレエ団 「竜宮～亀の姫と李の庭」	新国立劇場オペラ パレス	2020/7/25	13:00	竜宮
世界初演・新作バレエ公演 新国立劇場バレエ団 「竜宮～亀の姫と李の庭」	新国立劇場オペラ パレス	2020/7/25	19:00	竜宮
世界初演・新作バレエ公演 新国立劇場バレエ団 「竜宮～亀の姫と李の庭」	新国立劇場オペラ パレス	2020/7/24	13:00	竜宮
新国立劇場バレエ 2019/2020 シーズン 新国立劇場バレエ団 マノン	新国立劇場オペラ パレス	2020/3/1	14:00	マノン
新国立劇場バレエ 2019/2020 シーズン 新国立劇場バレエ団 マノン	新国立劇場オペラ パレス	2020/2/29	14:00	マノン
新国立劇場バレエ 2019/2020 シーズン 新国立劇場バレエ団 マノン	新国立劇場オペラ パレス	2020/2/26	19:00	マノン
新国立劇場バレエ 2019/2020 シーズン 新国立劇場バレエ団 マノン	新国立劇場オペラ パレス	2020/2/23	14:00	マノン
新国立劇場バレエ 2019/2020 シーズン 新国立劇場バレエ団 マノン	新国立劇場オペラ パレス	2020/2/22	14:00	マノン
NBA バレエ団公演「ホラーナイト」	新国立劇場中劇場	2020/2/16	14:00	狼男、ほか
NBA バレエ団公演「ホラーナイト」	新国立劇場中劇場	2020/2/15	14:00	狼男、ほか
NBA バレエ団公演「ホラーナイト」	新国立劇場中劇場	2020/2/15	18:00	狼男、ほか
2020 都民芸術フェスティバル参加公演 公益財団法人日本バレエ協会公演 海賊 全幕	東京文化会館	2020/2/9	13:00	海賊
2020 都民芸術フェスティバル参加公演 公益財団法人日本バレエ協会公演 海賊 全幕	東京文化会館	2020/2/9	18:00	海賊
2020 都民芸術フェスティバル参加公演 公益財団法人日本バレエ協会公演 海賊 全幕	東京文化会館	2020/2/8	18:00	海賊
2020 谷桃子バレエ団 70 周年記念新春公演	東京文化会館大ホール	2020/1/19	14:00	Fiorito、ほか
2020 谷桃子バレエ団 70 周年記念新春公演	東京文化会館大ホール	2020/1/18	17:00	Fiorito、ほか
新国立劇場バレエ 2019/2020 シーズン 新国立劇場バレエ団 ニューイヤー・バレエ	新国立劇場オペラ パレス	2020/1/13	14:00	セレナーデ、ほか
新国立劇場バレエ 2019/2020 シーズン 新国立劇場バレエ団 ニューイヤー・バレエ	新国立劇場オペラ パレス	2020/1/12	14:00	セレナーデ、ほか
新国立劇場バレエ 2019/2020 シーズン 新国立劇場バレエ団 ニューイヤー・バレエ	新国立劇場オペラ パレス	2020/1/11	14:00	セレナーデ、ほか
新国立劇場バレエ 2019/2020 シーズン 新国立劇場バレエ団 くるみ割り人形	新国立劇場オペラ パレス	2019/12/22	13:00	くるみ割り人形
新国立劇場バレエ 2019/2020 シーズン 新国立劇場バレエ団 くるみ割り人形	新国立劇場オペラ パレス	2019/12/22	18:00	くるみ割り人形
新国立劇場バレエ 2019/2020 シーズン 新国立劇場バレエ団 くるみ割り人形	新国立劇場オペラ パレス	2019/12/21	13:00	くるみ割り人形
新国立劇場バレエ 2019/2020 シーズン 新国立劇場バレエ団 くるみ割り人形	新国立劇場オペラ パレス	2019/12/21	18:00	くるみ割り人形
新国立劇場バレエ 2019/2020 シーズン 新国立劇場バレエ団 くるみ割り人形	新国立劇場オペラ パレス	2019/12/17	13:00	くるみ割り人形
新国立劇場バレエ 2019/2020 シーズン 新国立劇場バレエ団 くるみ割り人形	新国立劇場オペラ パレス	2019/12/15	13:00	くるみ割り人形
新国立劇場バレエ 2019/2020 シーズン 新国立劇場バレエ団 くるみ割り人形	新国立劇場オペラ パレス	2019/12/15	18:00	くるみ割り人形
新国立劇場バレエ 2019/2020 シーズン 新国立劇場バレエ団 くるみ割り人形	新国立劇場オペラ パレス	2019/12/14	13:00	くるみ割り人形
新国立劇場バレエ 2019/2020 シーズン 新国立劇場バレエ団 くるみ割り人形	新国立劇場オペラ パレス	2019/12/14	18:00	くるみ割り人形
新国立劇場ダンス 2019/2020 シーズン 中村恩恵×新国立劇場バレエ団 ベートーヴェン・ソナタ	新国立劇場中劇場	2019/12/1	14:00	ベートーヴェン・ソナタ
新国立劇場ダンス 2019/2020 シーズン 中村恩恵×新国立劇場バレエ団 ベートーヴェン・ソナタ	新国立劇場中劇場	2019/11/30	14:00	ベートーヴェン・ソナタ
新国立劇場バレエ 2019/2020 シーズン 新国立劇場バレエ団 ロメオとジュリエット	新国立劇場オペラ パレス	2019/10/27	14:00	ロメオとジュリエット

公演名	公演会場名	公演年月日	開演時刻	演目名
新国立劇場バレエ 2019/2020 シーズン 新国立劇場バレエ団 ロメオとジュリエット	新国立劇場オペラ パレス	2019/10/26	13:00	ロメオとジュリエット
新国立劇場バレエ 2019/2020 シーズン 新国立劇場バレエ団 ロメオとジュリエット	新国立劇場オペラ パレス	2019/10/26	18:30	ロメオとジュリエット
新国立劇場バレエ 2019/2020 シーズン 新国立劇場バレエ団 ロメオとジュリエット	新国立劇場オペラ パレス	2019/10/24	13:00	ロメオとジュリエット
新国立劇場バレエ 2019/2020 シーズン 新国立劇場バレエ団 ロメオとジュリエット	新国立劇場オペラ パレス	2019/10/20	13:00	ロメオとジュリエット
新国立劇場バレエ 2019/2020 シーズン 新国立劇場バレエ団 ロメオとジュリエット	新国立劇場オペラ パレス	2019/10/20	18:30	ロメオとジュリエット
NBA バレエ団公演「海賊」	東京文化会館大ホール	2019/10/20	15:00	海賊
新国立劇場バレエ 2019/2020 シーズン 新国立劇場バレエ団 ロメオとジュリエット	新国立劇場オペラ パレス	2019/10/19	14:00	ロメオとジュリエット
NBA バレエ団公演「海賊」	東京文化会館大ホール	2019/10/19	18:00	海賊
Daiwa House PRESENTS Tetsuya Kumakawa Autumn 2019 Madame Butterfly 熊川哲也 Kバレエカンパニー20周年記念公演	東京文化会館大ホール	2019/10/14	13:00	マダム・バタフライ
Daiwa House PRESENTS Tetsuya Kumakawa Autumn 2019 Madame Butterfly 熊川哲也 Kバレエカンパニー20周年記念公演	東京文化会館大ホール	2019/10/13	12:30	マダム・バタフライ
Daiwa House PRESENTS Tetsuya Kumakawa Autumn 2019 Madame Butterfly 熊川哲也 Kバレエカンパニー20周年記念公演	東京文化会館大ホール	2019/10/13	16:30	マダム・バタフライ
Daiwa House PRESENTS Tetsuya Kumakawa Autumn 2019 Madame Butterfly 熊川哲也 Kバレエカンパニー20周年記念公演	東京文化会館大ホール	2019/10/12	12:30	マダム・バタフライ
Daiwa House PRESENTS Tetsuya Kumakawa Autumn 2019 Madame Butterfly 熊川哲也 Kバレエカンパニー20周年記念公演	東京文化会館大ホール	2019/10/12	16:30	マダム・バタフライ
Daiwa House PRESENTS Tetsuya Kumakawa Autumn 2019 Madame Butterfly 熊川哲也 Kバレエカンパニー20周年記念公演	東京文化会館大ホール	2019/10/11	14:00	マダム・バタフライ
Daiwa House PRESENTS Tetsuya Kumakawa Autumn 2019 Madame Butterfly 熊川哲也 Kバレエカンパニー20周年記念公演	東京文化会館大ホール	2019/10/10	14:00	マダム・バタフライ
Daiwa House PRESENTS Tetsuya Kumakawa Autumn 2019 Madame Butterfly 熊川哲也 Kバレエカンパニー20周年記念公演	Bunkamura オーチャードホール	2019/9/29	13:00	マダム・バタフライ
Daiwa House PRESENTS Tetsuya Kumakawa Autumn 2019 Madame Butterfly 熊川哲也 Kバレエカンパニー20周年記念公演	Bunkamura オーチャードホール	2019/9/28	12:30	マダム・バタフライ
Daiwa House PRESENTS Tetsuya Kumakawa Autumn 2019 Madame Butterfly 熊川哲也 Kバレエカンパニー20周年記念公演	Bunkamura オーチャードホール	2019/9/28	16:30	マダム・バタフライ
Daiwa House PRESENTS Tetsuya Kumakawa Autumn 2019 Madame Butterfly 熊川哲也 Kバレエカンパニー20周年記念公演	Bunkamura オーチャードホール	2019/9/27	18:30	マダム・バタフライ
日生劇場ファミリーフェスティバル2019 谷桃子バレエ団 眠れる森の美女～日生劇場版～	日生劇場	2019/8/25	11:00	眠れる森の美女
日生劇場ファミリーフェスティバル2019 谷桃子バレエ団 眠れる森の美女～日生劇場版～	日生劇場	2019/8/25	15:00	眠れる森の美女
日生劇場ファミリーフェスティバル2019 谷桃子バレエ団 眠れる森の美女～日生劇場版～	日生劇場	2019/8/24	11:00	眠れる森の美女
日生劇場ファミリーフェスティバル2019 谷桃子バレエ団 眠れる森の美女～日生劇場版～	日生劇場	2019/8/24	15:00	眠れる森の美女
日生劇場ファミリーフェスティバル2019 谷桃子バレエ団 眠れる森の美女～日生劇場版～	日生劇場	2019/8/23	11:00	眠れる森の美女
日生劇場ファミリーフェスティバル2019 谷桃子バレエ団 眠れる森の美女～日生劇場版～	日生劇場	2019/8/23	15:00	眠れる森の美女
第30回清里The フィールドバレエ 30thスペシャル・ガラ	清里高原 萌木の村 特設野外劇場	2019/8/10	19:00	「ドン・キホーテ」より結婚式の場、ほか
第30回清里The フィールドバレエ 眠れる森の美女	清里高原 萌木の村 特設野外劇場	2019/8/9	19:00	眠れる森の美女

公演名	公演会場名	公演年月日	開演時刻	演目名
第30回清里The フィールドバレエ ドン・キホーテ	清里高原 萌木の村 特設野外劇場	2019/8/8	19:00	ドン・キホーテ
第30回清里The フィールドバレエ 全国バレエコンクールin 八王子エキジビジョン 眠れる森の美女	清里高原 萌木の村 特設野外劇場	2019/8/7	19:00	眠れる森の美女
第30回清里The フィールドバレエ 全国バレエコンクールin 八王子エキジビジョン ドン・キホーテ	清里高原 萌木の村 特設野外劇場	2019/8/6	19:00	ドン・キホーテ
第30回清里The フィールドバレエ 眠れる森の美女	清里高原 萌木の村 特設野外劇場	2019/8/5	19:00	眠れる森の美女
第30回清里The フィールドバレエ ドン・キホーテ	清里高原 萌木の村 特設野外劇場	2019/8/4	19:00	ドン・キホーテ
第30回清里The フィールドバレエ 眠れる森の美女	清里高原 萌木の村 特設野外劇場	2019/8/3	19:00	眠れる森の美女
5th Anniversary 横浜バレエフェスティバル2019	神奈川県民ホール	2019/8/3	15:00	「眠れる森の美女」第1幕よりオーロ ラ姫のヴァリエーション、ほか
第30回清里The フィールドバレエ 30thスペシャル・ガラ	清里高原 萌木の村 特設野外劇場	2019/8/2	19:00	バレエインベリアル、ほか
第30回清里The フィールドバレエ 30thスペシャル・ガラ	清里高原 萌木の村 特設野外劇場	2019/8/1	19:00	バレエインベリアル、ほか
第30回清里The フィールドバレエ ドン・キホーテ	清里高原 萌木の村 特設野外劇場	2019/7/31	19:00	ドン・キホーテ
第30回清里The フィールドバレエ 眠れる森の美女	清里高原 萌木の村 特設野外劇場	2019/7/30	19:00	眠れる森の美女
谷桃子バレエ団特別公演 谷桃子バレエ団による親子で楽し める名作2本立 「白鳥の湖 第2幕」「ピーターパン」	めぐろパーシモン ホール 大ホール	2019/7/20	13:00	白鳥の湖 第2幕、ほか
谷桃子バレエ団特別公演 谷桃子バレエ団による親子で楽し める名作2本立 「白鳥の湖 第2幕」「ピーターパン」	めぐろパーシモン ホール 大ホール	2019/7/20	17:30	白鳥の湖 第2幕、ほか
英国ロイヤル・バレエ団2019年日本公演 <ロイヤル・ガラ>	神奈川県民ホール	2019/6/30	14:00	三人姉妹、ほか
英国ロイヤル・バレエ団2019年日本公演 <ロイヤル・ガラ>	神奈川県民ホール	2019/6/29	14:00	三人姉妹、ほか
英国ロイヤル・バレエ団2019年日本公演 「ドン・キホーテ」	東京文化会館	2019/6/26	18:30	ドン・キホーテ
英国ロイヤル・バレエ団2019年日本公演 「ドン・キホーテ」	東京文化会館	2019/6/25	18:30	ドン・キホーテ
英国ロイヤル・バレエ団2019年日本公演 「ドン・キホーテ」	東京文化会館	2019/6/23	13:00	ドン・キホーテ
英国ロイヤル・バレエ団2019年日本公演 「ドン・キホーテ」	東京文化会館	2019/6/22	13:00	ドン・キホーテ
英国ロイヤル・バレエ団2019年日本公演 「ドン・キホーテ」	東京文化会館	2019/6/22	18:00	ドン・キホーテ
英国ロイヤル・バレエ団2019年日本公演 「ドン・キホーテ」	東京文化会館	2019/6/21	18:30	ドン・キホーテ
NBAバレエ団公演「リトルマーメイド」	新国立劇場中劇場	2019/5/26	13:00	リトルマーメイド
NBAバレエ団公演「真夏の夜の夢」	新国立劇場中劇場	2019/5/26	16:00	真夏の夜の夢
NBAバレエ団公演「リトルマーメイド」	新国立劇場中劇場	2019/5/25	14:00	リトルマーメイド
NBAバレエ団公演「真夏の夜の夢」	新国立劇場中劇場	2019/5/25	17:00	真夏の夜の夢
横浜バレエフェスティバル2018	神奈川県民ホール	2018/7/21	15:00	スーパースター・ドゥ・チャイコフス キー、ほか
Daiwa House PRESENTS Tetsuya Kumakawa K-BALLET COMPANY Spring 2018 CLEOPATRA	Bunkamura オーチャードホール	2018/6/17	13:30	クレオパトラ
Daiwa House PRESENTS Tetsuya Kumakawa K-BALLET COMPANY Spring 2018 CLEOPATRA	Bunkamura オーチャードホール	2018/6/16	14:00	クレオパトラ
Daiwa House PRESENTS Tetsuya Kumakawa K-BALLET COMPANY Spring 2018 CLEOPATRA	Bunkamura オーチャードホール	2018/6/16	18:30	クレオパトラ
Daiwa House PRESENTS Tetsuya Kumakawa K-BALLET COMPANY Spring 2018 CLEOPATRA	東京文化会館大ホール	2018/6/10	13:30	クレオパトラ
Daiwa House PRESENTS Tetsuya Kumakawa K-BALLET COMPANY Spring 2018 CLEOPATRA	東京文化会館大ホール	2018/6/9	12:30	クレオパトラ
Daiwa House PRESENTS Tetsuya Kumakawa K-BALLET COMPANY Spring 2018 CLEOPATRA	東京文化会館大ホール	2018/6/9	17:00	クレオパトラ
Daiwa House PRESENTS Tetsuya Kumakawa K-BALLET COMPANY Spring 2018 CLEOPATRA	東京文化会館大ホール	2018/6/8	14:00	クレオパトラ
Daiwa House PRESENTS Tetsuya Kumakawa K-BALLET COMPANY Spring 2018 CLEOPATRA	東京文化会館大ホール	2018/6/8	18:30	クレオパトラ
英国バーミンガム・ロイヤル・バレエ団 2018年日本公演 「リーズの結婚」	東京文化会館	2018/5/27	14:00	リーズの結婚

公演名	公演会場名	公演年月日	開演時刻	演目名
英国バーミンガム・ロイヤル・バレエ団 2018年日本公演 「リーズの結婚」	東京文化会館	2018/5/26	14:00	リーズの結婚
英国バーミンガム・ロイヤル・バレエ団 2018年日本公演 「リーズの結婚」	東京文化会館	2018/5/25	19:30	リーズの結婚
英国バーミンガム・ロイヤル・バレエ団 2018年日本公演 「眠れる森の美女」	東京文化会館	2018/5/20	14:00	眠れる森の美女
英国バーミンガム・ロイヤル・バレエ団 2018年日本公演 「眠れる森の美女」	東京文化会館	2018/5/19	14:00	眠れる森の美女
英国バーミンガム・ロイヤル・バレエ団 2018年日本公演 「眠れる森の美女」	東京文化会館	2018/5/18	18:30	眠れる森の美女
英国バーミンガム・ロイヤル・バレエ団 2018年日本公演 「眠れる森の美女」	日本特殊陶業市民会館 フォレストホール	2018/5/15	18:30	眠れる森の美女
英国バーミンガム・ロイヤル・バレエ団 2018年日本公演 「眠れる森の美女」	滋賀県立芸術劇場 びわ湖ホール	2018/5/13	14:00	眠れる森の美女
英国バーミンガム・ロイヤル・バレエ団 2018年日本公演 「眠れる森の美女」	兵庫県立芸術文化 センター KOBELCO 大 ホール	2018/5/11	18:30	眠れる森の美女
DAIFUKU VOL.3 Mixture	THE HALL YOKOHAMA	2018/3/4	13:00	Opening、ほか
DAIFUKU VOL.3 Mixture	THE HALL YOKOHAMA	2018/3/3	15:00	Opening、ほか
DAIFUKU VOL.3 Mixture	THE HALL YOKOHAMA	2018/3/3	18:30	Opening、ほか
新国立劇場バレエ2015/2016 シーズン 新国立劇場バレエ団 ニューイヤー・バレエ2016	新国立劇場オペラ パレス	2016/1/10	14:00	セレナーデ、フォリア、ほか
新国立劇場バレエ2015/2016 シーズン 新国立劇場バレエ団 ニューイヤー・バレエ2016	新国立劇場オペラ パレス	2016/1/9	18:00	セレナーデ、フォリア、ほか
平成26年度新国立劇場地域招聘公演 2015年1月11日 榊笠バレエ団文化芸術国際交流公演 Color of Dance	新国立劇場中劇場	2015/1/11	15:00	パッハ・ア・ラ・トゥルカ、ほか
<モーリス・ベジャール没後5年記念シリーズⅢ> モーリス・ベジャール・バレエ団2013年日本公演 『ライト』 全幕	東京文化会館	2013/3/10	15:00	ライト
<モーリス・ベジャール没後5年記念シリーズⅢ> モーリス・ベジャール・バレエ団2013年日本公演 『ライト』 全幕	東京文化会館	2013/3/9	15:00	ライト
<モーリス・ベジャール没後5年記念シリーズⅢ> モーリス・ベジャール・バレエ団2013年日本公演 『ライト』 全幕	東京文化会館	2013/3/8	19:00	ライト
<モーリス・ベジャール没後5年記念シリーズⅢ> モーリス・ベジャール・バレエ団2013年日本公演 『ボレロ』 『ディオニソス組曲』『シンコペ』	東京文化会館	2013/3/5	19:00	ディオニソス組曲、ほか
<モーリス・ベジャール没後5年記念シリーズⅢ> モーリス・ベジャール・バレエ団2013年日本公演 『ボレロ』 『ディオニソス組曲』『シンコペ』	東京文化会館	2013/3/4	15:00	ディオニソス組曲、ほか
<モーリス・ベジャール没後5年記念シリーズⅢ> モーリス・ベジャール・バレエ団2013年日本公演 『ボレロ』 『ディオニソス組曲』『シンコペ』	東京文化会館	2013/3/3	19:00	ディオニソス組曲、ほか
<モーリス・ベジャール没後5年記念シリーズⅢ> モーリス・ベジャール・バレエ団2013年日本公演 『ボレロ』 『ディオニソス組曲』『シンコペ』	東京文化会館	2013/3/2	15:00	ディオニソス組曲、ほか
<モーリス・ベジャール没後5年記念シリーズⅢ> モーリス・ベジャール・バレエ団2013年日本公演 『ボレロ』 『ディオニソス組曲』『シンコペ』	東京文化会館	2013/3/1	19:00	ディオニソス組曲、ほか
新国立劇場開場15周年 新国立劇場バレエ公演 新国立劇場バレエ団 Bintley's Choice ダイナミックダンス！	新国立劇場中劇場	2013/1/27	14:00	コンチェルト・バロック、ほか
新国立劇場開場15周年 新国立劇場バレエ公演 新国立劇場バレエ団 Bintley's Choice ダイナミックダンス！	新国立劇場中劇場	2013/1/26	14:00	コンチェルト・バロック、ほか
新国立劇場開場15周年 新国立劇場バレエ公演 新国立劇場バレエ団 Bintley's Choice ダイナミックダンス！	新国立劇場中劇場	2013/1/26	19:00	コンチェルト・バロック、ほか
新国立劇場開場15周年 新国立劇場バレエ公演 新国立劇場バレエ団 Bintley's Choice ダイナミックダンス！	新国立劇場中劇場	2013/1/25	19:00	コンチェルト・バロック、ほか
新国立劇場開場15周年 新国立劇場バレエ公演 新国立劇場バレエ団 Bintley's Choice ダイナミックダンス！	新国立劇場中劇場	2013/1/24	19:00	コンチェルト・バロック、ほか

公演名	公演会場名	公演年月日	開演時刻	演目名
サドラーズ・ウェルズ英国ロイヤル・バレエ団 1989 年 日本公演「白鳥の湖」	福岡サンパレスホール	1989/5/12	18:30	白鳥の湖
サドラーズ・ウェルズ英国ロイヤル・バレエ団 1989 年 日本公演「白鳥の湖」	倉敷市民会館	1989/5/11	18:30	白鳥の湖
サドラーズ・ウェルズ英国ロイヤル・バレエ団 1989 年 日本公演「白鳥の湖」	香川県県民ホール	1989/5/9	18:30	白鳥の湖
サドラーズ・ウェルズ英国ロイヤル・バレエ団 1989 年 日本公演「眠れる森の美女」	フェスティバルホール	1989/5/7	18:30	眠れる森の美女
サドラーズ・ウェルズ英国ロイヤル・バレエ団 1989 年 日本公演「白鳥の湖」	フェスティバルホール	1989/5/6	18:30	白鳥の湖
サドラーズ・ウェルズ英国ロイヤル・バレエ団 1989 年 日本公演「眠れる森の美女」	名古屋市民会館 大ホール	1989/5/5	18:30	眠れる森の美女
サドラーズ・ウェルズ英国ロイヤル・バレエ団 1989 年 日本公演「眠れる森の美女」	神奈川県民ホール	1989/5/4	14:00	眠れる森の美女
サドラーズ・ウェルズ英国ロイヤル・バレエ団 1989 年 日本公演「白鳥の湖」	東京文化会館	1989/5/3	13:30	白鳥の湖
サドラーズ・ウェルズ英国ロイヤル・バレエ団 1989 年 日本公演「白鳥の湖」	東京文化会館	1989/5/3	18:30	白鳥の湖
サドラーズ・ウェルズ英国ロイヤル・バレエ団 1989 年 日本公演「眠れる森の美女」	東京文化会館	1989/4/30	13:30	眠れる森の美女
サドラーズ・ウェルズ英国ロイヤル・バレエ団 1989 年 日本公演「眠れる森の美女」	東京文化会館	1989/4/29	18:30	眠れる森の美女
サドラーズ・ウェルズ英国ロイヤル・バレエ団 1989 年 日本公演「眠れる森の美女」	東京文化会館	1989/4/28	18:30	眠れる森の美女
NHK ホール落成記念 ボリショイ・バレエ 1973 年日本公演 「スバルタクス」	NHK ホール	1973/7/12	18:30	スバルタクス
NHK ホール落成記念 ボリショイ・バレエ 1973 年日本公演 「白鳥の湖」	NHK ホール	1973/7/11	18:30	白鳥の湖
NHK ホール落成記念 ボリショイ・バレエ 1973 年日本公演 「スバルタクス」	NHK ホール	1973/7/9	18:30	スバルタクス
NHK ホール落成記念 ボリショイ・バレエ 1973 年日本公演 「白鳥の湖」	NHK ホール	1973/7/8	18:30	白鳥の湖
NHK ホール落成記念 ボリショイ・バレエ 1973 年日本公演 「ロメオとジュリエット」	NHK ホール	1973/7/8	12:30	ロメオとジュリエット
NHK ホール落成記念 ボリショイ・バレエ 1973 年日本公演 「スバルタクス」	NHK ホール	1973/7/7	18:30	スバルタクス
NHK ホール落成記念 ボリショイ・バレエ 1973 年日本公演 「ロメオとジュリエット」	NHK ホール	1973/7/6	18:30	ロメオとジュリエット
NHK ホール落成記念 ボリショイ・バレエ 1973 年日本公演 「白鳥の湖」	NHK ホール	1973/7/5	18:30	白鳥の湖
マーゴ・フォンティン バレエ公演	厚生年金会館大ホール	1963/9/9	18:30	バラビレ、ほか
マーゴ・フォンティン バレエ公演	厚生年金会館大ホール	1963/9/8	18:30	「シルフィード」の第2幕より、ほか
マーゴ・フォンティン バレエ公演	厚生年金会館大ホール	1963/9/7	18:30	バラビレ、ほか
マーゴ・フォンティン バレエ公演	厚生年金会館大ホール	1963/9/6	18:30	「シルフィード」の第2幕より、ほか
マーゴ・フォンティン バレエ公演	厚生年金会館大ホール	1963/9/5	18:30	誕生日の贈り物、ほか
一歡 ■ ノラ・ケイ アントニー・チューダア 小牧バレエ団特別公演 白鳥の湖 全四幕	日比谷公会堂	1954/7/31	—	白鳥の湖
一歡 ■ ノラ・ケイ アントニー・チューダア 小牧バレエ団特別公演 白鳥の湖 全四幕	日比谷公会堂	1954/7/29	—	白鳥の湖
KOMAKI BALLET CO. With NORA KAYE and PAUL SZILARD Romantic Ballet In four acts SWAN LAKE	TAKARAZUKA GRAND THEATRE	1953/12/6	18:30	白鳥の湖
KOMAKI BALLET CO. With NORA KAYE and PAUL SZILARD Romantic Ballet In four acts SWAN LAKE	TAKARAZUKA GRAND THEATRE	1953/12/5	15:30	白鳥の湖
KOMAKI BALLET CO. With NORA KAYE and PAUL SZILARD Romantic Ballet In four acts SWAN LAKE	TAKARAZUKA GRAND THEATRE	1953/12/5	18:30	白鳥の湖
KOMAKI BALLET CO. With NORA KAYE and PAUL SZILARD Romantic Ballet In four acts SWAN LAKE	TAKARAZUKA GRAND THEATRE	1953/12/4	18:30	白鳥の湖

3章 海外実演団体運営状況調査

3章 海外実演団体運営状況調査

1. 概要

各国の実演団体を取り巻く環境は刻々と変化しており、日本のバレエ団も日々難しい経営判断を迫られている。世界のバレエ団や実演団体がどんな問題を抱えており、またいかに対応したのかは日本のバレエ団運営にとって大いに参考となるが、日本の国内バレエ団では海外バレエ団や実演団体の動向について調査を行い、情報を取りまとめる人力的、時間的な余裕はない。本事業は海外のバレエ団の動向を調査し、会員団体向けにレポートを発行することでそうした課題を解決し、日本におけるよりよいバレエ団運営に資することが狙いである。

<実施概要>

運営スタッフ向け「海外実演団体運営状況調査」

- ・レポート発行対象：日本バレエ団連盟会員団体（9団体）の運営スタッフ
- ・レポート発行時期：2021年5月～2022年3月（週に1回2,400字程度のレポートを発行）
- ・調査協力：昭和音楽大学バレエ研究所

2. 調査方法

- ・メディア記事の抜粋翻訳を中心にレポートを構成した。
- ・新聞記事等、インターネット上のメディア記事を中心に調査を行った。バレエ団や実演団体、また劇場の公式サイト、公式SNS等も確認した。
- ・英語メディアが中心であるが、その他言語のニュースについても調査した。
- ・著名メディアだけではなく、ローカル紙なども調査対象とした。バレエ団運営に関する話題は報道の機会が少なく、著名メディアのみでは限界があるためである。
- ・バレエ団運営の現場ですぐに活用できる記事や情報を中心にレポートを作成した。海外バレエ団や実演団体がいかにパンデミックをめぐる状況に対応しているのか、またバレエ団経営に関する情報は優先的に選択した。バレエ界を取り巻く社会的な動きに関する報道にも注視した。バレエやダンス以外の実演芸術、特にオペラやミュージカル等で、バレエ団運営に活用できそうな情報も選択した。
- ・新型コロナウイルスをめぐる状況は日々変化するため、新型コロナウイルスに関する情報に関しては、速報性を意識した。情報の確実性と速報性が相反する場合は、速報性を重視した。
- ・バレエをめぐる社会的な動きで注視すべきと思われる情報がある場合は、それも掲載した。

＜情報収集を行ったウェブサイト＞

新聞、テレビ、業界誌、ネットメディア等

ABC News

ABC 7 New York

BBC

Boston Business Journal

Broadway News

Classic FM

Click2Houston

Clydebank

CNBC

Dance Magazine

Danses avec la plume

Exeunt Magazine

Global News

Global Times

Griffith News

Guardian, The

Gramilano

Financial Times

France 24

Houston Chronicle

Houston Public Media

iNEWS

Limelight Magazine

Korean Herald, The

Korean Times, The

Mail Online

Marketplace

New York Times, The

NPR

Point Magazine

Reuters

RT

Sydney Morning Herald, The

Spectrum News

Stage, The

Stuff
 Swissinfo
 Time Out Hong Kong
 Variety
 Wall Street Journal
 Washington Post, The
 WHBL
 WWD
 Yonhap News 等

以上に加えて著名なバレエ団や劇場の公式サイトやSNS等でも調査を行った。

3. 発行レポート概要

(2022年1月28日時点)

発行日	トピックス
2021年 5月11日	・アメリカン・バレエ・シアターが夏のツアーを発表 (米国・ニューヨーク) ・ニューヨーク・ブロードウェイの劇場が人数制限なしで9月に再開 (米国・ニューヨーク) ・ブロードウェイの劇場がポップアップイベントのために再開 (米国・ニューヨーク) ・ヒューストン・バレエ団が9月から始める新シーズンの予定を発表 (米国・ヒューストン) ・ヒューストン・バレエ団が1年ぶりに公演を再開 (米国・ヒューストン) ・いかにボストン・バレエ団がコロナ禍を生き抜き、また観客層を拡大したか (米国・ボストン) ・今年、サマーコースの予定を立てるのがどれだけ困難か (米国) ・ベイル国際ダンスフェスティバルが観客入りで2021年に開催を発表 (米国・コロラド) ・イングランドの劇場が5月17日に再開 (英国) ・コラム：劇場は生き残りのために戦わなければならないが、もっと深刻な戦いも待ち受けている (英国) ・コロナ禍後、バレエ界は「とてもとてもゆっくりだが、回復期にある」とダーシー・バッセルは言う (英国・ロンドン) ・劇場幹部らが「新型コロナウイルス証明書」導入を支持 (英国) ・ダニエル・バレンボイムが隔離期間を理由として公演を中止 (韓国) ・中国トップのバレエ団が中国共産党100周年を記念して7作品を上演 (中国)
5月18日	・ミラノ・スカラ座で開催されるダンスやコンサート、オペラ公演 (2021年5月、6月) (イタリア・ミラノ) ・英首相：インド型変異株によって劇場の完全再開は遅れるかもしれない (英国) ・キッチンから舞台へ、英国ロイヤル・バレエ団のダンサーが劇場再開に向けて準備 (英国・ロンドン)

発行日	トピックス
2021年 5月25日	・ミラノ・スカラ座のオペラ公演が新型コロナウイルスのため中止（イタリア・ミラノ） ・大規模なバレエコンクールはどのように再開されたのか（米国） ・ポリショイ劇場が2022年3月までに予定されていた海外ツアー全ての中止を発表。海外諸国がロシア製ワクチンを認めないことを理由に挙げる（ロシア・モスクワ）
6月1日	・ロックダウンが長引き、オーストラリア・バレエ団は多額のチケット収入を失っている（オーストラリア・メルボルン） ・パンデミックの影響でバレエ団はダンサーを解雇し、支出削減のために移転を行っている（韓国）
6月8日	・ワシントン・バレエがワシントンで初めて、パンデミック後のファンドレイジング・ガライベントを開催した（米国・ワシントン） ・もし6月21日に観客制限なしの劇場再開が許可されないならば、アンドリュー・ロイド＝ウェバーは英国政府に対して法的措置を取ることを検討している（英国）
6月15日	・「今までで最も辛い規制緩和の延期だ」-規制緩和が延期されることとなり、劇場は経営面での打撃を受けている（英国・ロンドン） ・バレエがヴァーチャル・リアリティにも進出を果たした（米国・ボストン） ・アンドリュー・ロイド＝ウェバーは、6月21日に制限なしで劇場を再開するためには、逮捕もいとわないと述べた（英国・ロンドン）
6月22日	・「やっと戻って来た」：新型コロナウイルスや火事等の苦難を乗り越え、ジェイコブズ・ピロー・ダンス・フェスティバルが2021年に復活する（米国） ・クロエ・ロベス＝ゴメスが最近の裁判とインクルーシブなバレエ界への希望を語った（ドイツ・ベルリン） ・『白鳥の湖』のために白く塗ることを強要されたベルリン国立バレエ団の黒人ダンサーが、裁判で勝った（ドイツ・ベルリン） ・パリ・オペラ座バレエ団はバレエにおける人種問題に配慮することを求められている（フランス・パリ）
6月29日	・新型コロナウイルスのクラスターが起き、ダンサーに隔離の必要があるため、英国ロイヤル・バレエ団が数公演を中止（英国・ロンドン） ・英国新保健大臣によれば、劇場の観客制限なし再開は7月19日の見込み（英国・ロンドン） ・ニューヨークのブロードウェイが再開（米国・ニューヨーク） ・「スプリングスティーン・オン・ブロードウェイ」：パンデミック以来、初めての観客制限なしの公演が開催された（米国・ニューヨーク）
7月6日	・英首相：新型コロナウイルスによる観客制限を7月19日に撤廃（英国） ・新型コロナウイルスの終息が見え始め、韓国の劇場や実演芸術界は「リベンジ消費」で活気づいている（韓国）
7月13日	・7月19日以降も劇場ではマスク着用やその他の感染防止対策を継続する予定（英国） ・さらに厳しいソーシャルディスタンス等が求められる中、劇場は開演日時変更等で対応を行っている（韓国・ソウル） ・ロンドン・サウスパークにある5つの劇場の閉鎖は、約330百万英国ポンドの経済的損失となった（英国）
7月20日	・バレエダンサーがオーストラリアンフットボールを見ながら学んだこと（オーストラリア）

発行日	トピックス
2021年 7月27日	・ミラノ・スカラ座ドミニク・マイヤー総裁インタビュー：ワクチンパスポートと開かれた劇場について（イタリア・ミラノ） ・英国政府調査：コロナ禍で起きたイノベーションによって英国の文化セクターが大きく変わる可能性がある（英国）
8月3日	・脳に損傷がある人へ向けたバレエプログラムが実験的に実施される（オーストラリア・ブリスベン） ・米国を代表するバレエ団がコロナ禍後、初めて大規模な観客の前で公演を行う予定（米国・ニューヨーク） ・2021年度の予算：映画産業や芸術団体向けの助成金は大幅な増額だったが、アーティストの給与は変わらず（ニュージーランド）
8月10日	・ウェストエンドで上演中の3作品が新型コロナウイルス隔離措置の影響で公演中止（英国・ロンドン） ・観客は観劇に対する安心感がより高まったという調査結果（英国）
8月24日	・オーストラリア・バレエ団がメルボルン公演を中止（オーストラリア・メルボルン） ・ブロードウェイの新型コロナウイルス専門家が、安全な劇場再開について語る（米国・ニューヨーク）
8月31日	・ロイヤル・シェイクスピア・カンパニーが冬にソーシャルディスタンス公演を開催（英国） ・スコットランド政府が公演開催における新たな規制を導入し、劇場業界が混乱（英国・スコットランド）
9月7日	・スマートなパーティー、伝統あるサロン文化が復活を遂げている（米国・ニューヨーク） ・サムスンが中環のビルをデジタル劇場に変身させた（香港）
9月14日	・『くるみ割り人形』公演再開にあたり子どもには新ルール（米国・ニューヨーク）
9月21日	・ブロードウェイ最大規模の3作品が感染防止対策の下で公演再開（米国・ニューヨーク） ・音楽フェスティバルと新型コロナウイルス：リスクを取る価値はあるのか？（英国） ・トランスセクシュアルの生徒のためにダンス学校が服装規定の緩和を予定（英国）
9月28日	・パリ・オペラ座バレエ団がオープニングガラ公演を開催（フランス・パリ） ・パンデミック後、ニューヨーク・シティ・バレエが公演再開（米国・ニューヨーク） ・希望を持って（そしてイアン・マッケランのために）英国に渡航したが、リスクに見合う価値はあったのか？（英国）
10月5日	・英国トップのバレエダンサーらが舞台に復帰（英国・ロンドン） ・カーネギーホールが再開間近（米国・ニューヨーク） ・英政府がワクチンパスポート導入を検討（英国）
10月12日	・コロナ禍においてオンラインでストリーミング公演を開催した劇場の50%が、現在は劇場での観客入り公演のみを開催している（英国） ・『くるみ割り人形』が新型コロナウイルス感染防止ガイドラインと共にトロントに戻ってくる。しかしセレブの観客や子役はなし（カナダ・トロント）
10月19日	・イタリアの劇場が観客収容率100%に戻る（イタリア） ・大学のダンス学部は新型コロナウイルスによって何が変わったのか（米国）
10月26日	・ブロードウェイ『オペラ座の怪人』が感染予防対策の上で公演再開（米国・ニューヨーク） ・モスクワは2020年6月以来のロックダウンをふたたび行う（ロシア・モスクワ）

発行日	トピックス
2021年 11月2日	・学校教育におけるダンスの未来が危ぶまれている。規模縮小を示唆する調査結果が発表された（英国） ・オーストラリア・バレエ団が2022年シーズンのスケジュールを発表（オーストラリア）
11月9日	・パンデミックはダンスカンパニーにとってとどめの一撃だった（米国）
11月16日	・劇場界の人手不足（英国）
11月30日	・英国ロイヤル・バレエ団が『くるみ割り人形』のアラビアの踊りを改訂。プロダクションをインクルーシブなものにするため（英国） ・口紅を共有しないで！バレエ団がどうやってコロナ感染を避けた公演を上演しているのか（米国）
12月7日	・この冬の新型コロナウイルスによる行動制限は、芸術界にどんな影響があるのか（英国） ・新型コロナウイルスの影響で中止されたバレエ公演がストリーミングで上演される（ニュージーランド） ・新型コロナウイルスに関連した輸送遅延で、ヒューストン・バレエ団の『蝶々夫人』公演が延期（米国・ヒューストン）
12月14日	・ミラノ・スカラ座バレエ団シーズン初日がクラスター発生で延期に（イタリア・ミラノ） ・最も有名なバレエ作品でアジア人の描かれ方が変わる（米国）
12月21日	・英国ロイヤル・バレエ団が『くるみ割り人形』公演を中止（英国・ロンドン） ・新型コロナウイルス感染のためレ・グラン・バレエ・カナディアンが『くるみ割り人形』公演を中止（カナダ・モントリオール） ・メトロポリタン歌劇場がスタッフと観客全員にブースター接種を義務付け（米国・ニューヨーク）
2022年 1月11日	・ニューヨーク・シティ・バレエ団が冬シーズン開始を延期（米国・ニューヨーク） ・「ロベルト・ボッレと仲間たち」公演が新型コロナウイルスにより延期（イタリア、アラブ首長国連邦） ・オミクロン株による新規感染者急増に伴いロイヤル・アルバート・ホールは『くるみ割り人形』公演を2022年まで延期（英国） ・大混乱：新規感染者急増でコンサートやミュージカル、演劇などが公演中止に（英国）
1月18日	・モーリス・ベジャール・バレエ団が新型コロナウイルスを理由として公演を延期（アンドラ） ・ナショナル・シアターは売り上げ、職員数共に激減（英国・ロンドン） ・ジョフリー・バレエが新型コロナウイルスの影響で公演延期（米国・シカゴ） ・「危機的状況」：劇場幹部らはオミクロン株感染拡大を理由とした収入減に悩まされている（英国）
1月25日	・ロイヤル・バレエ学校がダンス教育の未来を変える計画を発表（英国） ・まだ男性がバレエを支配しているのか？統計をとってみよう（米国）

※ 2022年2月1日、8日、15日、22日、3月1日、8日、15日、22日、29日にも発行予定

＜海外実演団体運営対応状況概要＞

以下はすでに発行した「海外実演団体運営対応状況調査」の概要である。2021年5月から月ごとにまとめ、その月の概観を述べたのち、地域ごと（欧州とロシア、英国、北米、その他の地域）の動向について記載した。

本調査はインターネット等ですでに発表されている記事を元に構成されている。よって実際に公演や事件等が発生した時点から、インターネット上で記事となり、またその後、本調査の対象となるまでに時間差がある。本報告書はあくまで「海外実演団体運営対応状況調査」の概要であるため、例えば実際の出来事が6月に起きたとしても、「海外実演団体運営対応状況調査」では7月に取り上げた場合、7月の内容として処理をしている。

2021年5月

概観：2020年より世界各地では劇場閉鎖が続いていたが、しかしいくつかの地域では、条件つきではあるが公演の再開も始まった。米国のニューヨークや他の地域では、試験的に屋外公演が再開された。また国によってはワクチン接種も進んでいる。通称「ワクチンパスポート」の導入に関しては英国社会でも賛成反対ともに様々な意見があるが、劇場幹部らは劇場再開に向けて支持を表明した。ロシア製ワクチンがロシア国外では承認されていないため、ボリショイ劇場が海外ツアーを中止した。韓国からは2週間の隔離措置が障害となって、海外アーティストの招聘公演が開催できない、といった報道もあった。中国では中国国立バレエ団によって屋内の公演も開催された。同時に英国等では新型コロナウイルス変異種と、その劇場再開への影響についての報道も始まった。

欧州・ロシア

イタリアのミラノ・スカラ座では観客を入れたコンサートやバレエ公演が5月から6月にわたって開催される。5月はオーケストラ団員の間でもソーシャルディスタンスを保つため、1階客席にオーケストラが入っているが、6月からはそれもなく、1階客席にも観客が座る予定である。しかし5月後半には、スカラ座のオペラ公演が、団員の感染が明らかとなったため、中止された。

ロシアのボリショイ劇場は2022年3月まで、予定されていた海外ツアーすべてを中止すると発表した。ロシア国外ではロシア製ワクチンが承認されておらず、ロシア製ワクチンを接種した人の入国が難しいことが理由である。

英国

（元英国ロイヤル・バレエ団プリンシパル）ダーシー・バッセルは「英国のバレエ界はコロナ禍が与えたダメージから、ゆっくりではあるが立ち直りつつあるのではないかとインタビューで述べた。しかしながら、バレエにはダンサーやバレエ団だけでなく照明や衣装デザイナーなども関わっており、コロナ禍の打撃は大規模にわたるた

め、以前の状況に戻るにはかなり時間がかかるだろうとも述べている。

また英国ではワクチン接種や抗体証明、また新型コロナウイルスの検査で陰性であったことを証明する「ワクチンパスポート」導入について検討が始まった。排他的であるとの理由で反対意見もあるが、ロイヤル・オペラ・ハウスを含む劇場の幹部らは導入に対して支持を表明した。

5月はじめには、英国・イングランドでは5月17日より劇場再開が許可されとの報道があった。屋内は劇場の定員の50%または1000名以下、屋外では定員の50%または4000名以下で、また観客はソーシャルディスタンスを保つ必要がある。ロイヤル・オペラ・ハウスでも5月17日に公演再開が見込まれると報じられた。

しかし5月中盤になると、英国ではインド型変異種の感染拡大が報じられ、また劇場再開への影響に関する報道も始まった。6月には観客制限なしの劇場再開も可能だと思われていたが、それが変異種の感染拡大によって遅れるのではないかという議論がなされた。

業界紙であるThe Stage紙は、劇場再開を目前として、コロナ禍が産業全体に与えた影響について論じている。実演団体ではフリーランサーが多く働いているが、劇場や芸術団体はコロナ禍でそうした人々を救済しようとしなかったため、劇場や芸術団体とフリーランサーの間には深い不信感が生まれてしまった。またコロナ禍を機として業界を離れた人も多くいる。こうした問題は劇場が再開したからといって一夜で解決できるものではなく、コロナ禍の影響は今後何年も続くだろうという内容だ。

北米

ニューヨーク・ブロードウェイでは2020年より劇場が閉鎖されていたが、2021年3月になって初めて、屋外の劇場で試験的に公演が再開された。観客は150名ほどで、マスク着用は必須であり、ソーシャルディスタンスを保つことも条件である。また観客らは72時間以内に受けた新型コロナウイルスの検査で陰性であった証明か、またはワクチン接種の証明を提示する必要がある。

2020年には中止だったバイル国際ダンスフェスティバルが、2021年には開催されることが発表された。本フェスティバルはコロラド州で7月から8月にわたって開催され、ニューヨーク・シティ・バレエ団団員を含め、全米から数多くのダンサーが参加する予定である。

ボストンビジネスジャーナル紙によると、ボストン・バレエ団はボストンにある実演団体の中でも、うまくコロナ禍を切り抜けた団体であるという。『くるみ割り人形』公演のテレビ放送や有料ストリーミングサービスを活用し、顧客層の拡大に成功したからだ。またバレエ学校もデジタルと実際のレッスンを交えたハイブリッドの形式を採用し、比較的早期に再開を果たした。これによってバレエ団はレッスン料収入を得ることができた。

ヒューストン・バレエ団も野外で1年ぶりに公演を再開した。

米国でも最も著名なバレエ団のひとつであるアメリカン・バレエ・シアターは、2021年夏に大規模な全米ツアーを行うことを発表した。会場はすべて屋外の仮設スタジオであり、バレエ団は大型トラックに仮設スタジオを積載し、移動してツアーを行う。アメリカン・バレエ・シアターはカリフォルニアで4月に屋外公演を行っており、またこれ以外にも野外公演の予定がある。

ヒューストン・バレエ団は9月から始まる2021-2022シーズンの発表を行った。ヒューストン・バレエ団はコロナ禍において積極的にデジタルでの取り組みを行ってきたが、9月からそのデジタルでの活動を継続する予定だ。

ニューヨークのブロードウェイは9月より、観客の人数制限を撤廃し、劇場再開をする予定であると発表された。ブロードウェイの劇場は2020年3月より閉鎖が続いている。

その他の地域

韓国では海外からの渡航者が2週間の隔離期間が義務づけられているが、それを理由として海外アーティストの公演中止が相次いでいる。ダニエル・バレンボイムは5月にソウルで韓国初のピアノリサイタルを行う予定だったが、2週間の隔離期間が免除されないことが理由となって、公演が中止された。また韓国国立バレエ団にマリインスキー・バレエ団のキミン・キムとオリガ・スミルノワが客演する予定だったが、やはり同じ理由で中止となった。

中国国立バレエ団は中国共産党100年を記念し、北京天橋芸術院において公演を開催した。7つのオリジナル作品を上演した。

2021年6月

概観：米国ではワクチン接種が進み、ブロードウェイでは15ヶ月ぶりに観客制限のない公演が開催された。それと同時にコロナ禍がバレエ団経営へ与えた影響も、徐々に明らかになりつつある。オーストラリア・バレエ団はチケット収入が激減したことから、様々な対応を行うことを余儀なくされた。韓国のバレエ団も運営面で苦境に立たされている。英国では政府より観客制限のない公演再開が当初の6月21日から7月19日へ延期になると発表されたが、劇場幹部らからは政府の判断に大きな批判が集まった。またバレエ界における人種問題に関する報道もあった。ドイツのベルリン国立バレエ団に対して人種と契約解除をめぐって裁判が行われ、両者は和解した。パリ・オペラ座バレエ団も人種問題について配慮することを求められている。

欧州・ロシア

ブラック・ライヴス・マターを契機として人種に関する問題が議論されることが多くなったが、フランス人ダンサーのクロエ・ロペス＝ゴメス氏は契約解除をめぐってドイツのベルリン国立バレエ団に対して裁判を行い、2020年4月にバレエ団側と和解していたことが明らかとなった。ロペス＝ゴメス氏は人種をめぐってバレエミストレス

から嫌がらせを受けていたという。

またニューヨーク・タイムズ紙によれば、パリ・オペラ座バレエ団も同様に、人種問題について配慮することが求められている。2020年、バレエ団の黒人ダンサー5名がパリ・オペラ座に向けて改善を求めて書簡を送り、今年になってオペラ座側は多様性に配慮するために対応を行うと回答した。

英国

英国では変異種の感染が拡大しているため、6月21日に許可されるはずだった観客制限なしの劇場再開が、当初より4週間延期されることとなった。これに対し、観客制限のない再開を待ち望んでいた劇場関係者からは大きな反発があった。6月下旬になって、劇場の観客制限なし再開は7月19日となることが発表された。

しかし6月下旬には英国ロイヤル・バレエ団内で集団感染が発生し、予定されていた公演が中止となった。

北米

ワシントン・バレエ団はファンドレイジング・ガライベントを開催した。2020年もコロナ禍の中でガライベントを開催したが、その後、新型コロナウイルス感染者がバレエ団から数名発見された。今年のガライベントでは感染防止対策を厳重に行い、安全に開催することができた。

米国でのワクチン接種が進んだ結果、ニューヨーク・ブロードウェイでは規制緩和に伴い、6月29日より15ヶ月ぶりに観客制限のない公演が再開された。しかし多くのプロダクションは9月に再開予定である。

その他の地域

シドニー・モーニング・ヘラルド紙によると、昨年から継続する新型コロナウイルスの影響でオーストラリア・バレエ団はチケット収入を失い、経営面で苦境に立たされている。2019年には34百万オーストラリアドルのチケット収入があったが、2020年にはそれが2百万ドルまで減った。オーストラリア・バレエ団はバレエ団維持のために様々な取り組みを行っている。

また韓国においても、新型コロナウイルスの影響でバレエ団は様々な問題を抱えている。ユニバーサル・バレエ団は75名いたダンサーのうち25名を解雇し、ソウル・バレエ・シアターもダンサー数を大きく減らすことを余儀なくされた。ワイズ・バレエ・シアターやセオ・バレエ・カンパニーも本拠地の移転を迫られた。

2021年7月

概観：観客制限なしの屋内公演が英国でも始まった。英国政府は観客のマスク着用を義務付けないが、しかし業界団体は観客へマスク着用を強く推奨するとしている。また英国では長く続いた劇場閉鎖の、英国経済への影響に関する調査も行われ、莫大な影響があったことが明らかになった。コロナ禍で舞台芸術に導入されたデジタルテクノロジーに関しては、コロナ禍が終わっても舞台芸術に影響を与え続けるだろうと見られている。オーストラリアでも、舞台芸術におけるデジタルテクノロジーについて公開討論が行われ、デジタルテクノロジーをいかに今日の観客に合わせたかたちで活用するのか等について意見交換があった。韓国からは「リベンジ消費」により、観劇チケットの販売が好調であるとの報道もあった。

欧州・ロシア

ミラノ・スカラ座ドミニク・マイヤー総裁はインタビューで、グリーンパス（ワクチンパスポート）の導入支持を表明した。

英国

英国・イングランドでは7月19日に劇場の観客制限が撤廃され、100%の定員で公演が開催できることとなった。観客にマスク着用は義務付けられない。同時に劇場関係者からは、公演中止になった場合の補償制度を求める声が上がった。もし感染者が出た場合、濃厚接触者も自宅隔離の必要があるため、公演を中止しなければなくなるからだ。またソサエティー・オブ・ロンドン・シアターやUKシアターといった業界団体は、観客へのマスク着用への強い推奨を含め、感染防止対策を引き続き行うと発表した。

劇場閉鎖が与える経済的損失について新たな調査報告書が発表され、ロンドン・サウスバンクにある5つの劇場閉鎖がこうむった損失は約330百万ポンドに上ると試算された。同報告書はまた、8名中7名の劇場スタッフが一時解雇となったとも述べている。

英国政府は別の調査報告を発表し、そこではコロナ禍においていかに実演団体がデジタル技術を活用し、様々な取り組みを行ったかを紹介した。コロナ禍で芸術界に導入されたデジタルテクノロジーは、今後も英国の文化産業に大きな影響を与え続けるだろうと論じている。

その他の地域

ここ数ヶ月、韓国の実演芸術界はリベンジ消費で活気づいている。コロナ禍で抑圧されていた消費者の購買意欲が、今になって活性化しているのだ。例えば4月にソウルで公演が開始したミュージカル『シカゴ』は、70公演がチケット完売だった。こうした消費活動は今後数ヶ月が続くだろうと予想されている。

オーストラリア・カウンシル・フォー・ジ・アーツはオンライン討論会を開催し、コ

コロナ禍で進むデジタル公演等について関係者で話しあう機会を設けた。討論会では、観客はデジタル公演では劇場での観劇と同額を支払うことにためらいがある、との指摘がなされた。オーストラリア・バレエ団はデジタル公演にスポーツ中継の手法を採用しており、ダンサーのウォーミングアップ等の舞台裏映像を放送したり、公演中に解説を入れるなどの取り組みを行っているという。

2021年8月

概観：アメリカン・バレエ・シアターは10月に屋内での公演を再開すると発表した。英国では観客制限のない公演が始まったが、出演者が新型コロナウイルスに感染した等の理由で、ウェストエンドの3作品が上演中止を迫られた。また劇場再開直後に調査をしたところ、ソーシャルディスタンスを保った公演のほうが観客の安心感が高かったという調査結果が発表された。オーストラリア・バレエ団は反対に、変異型ウイルス蔓延によって、2021年に開催予定だった44公演を中止とすると発表した。

英国

ロンドン・ウェストエンドでは3作品が新型コロナウイルスの影響で上演中止となった。英国政府からは上演が中止となった場合の補償制度が発表されていたが、これらの公演に本補償制度が適用されない。劇場関係者らは制度の不備を指摘している。イングランドでは、規制緩和直後に観劇前後で観客の安心感を調査したところ、観劇後に安心できると答えた観客の割合が22%増加した。それと同時に、ソーシャルディスタンスを維持した公演のほうが、満席の公演よりも、観客が安心と感じるという結果も発表された。この調査では、ソーシャルディスタンスを維持した公演には必要があるため、公演の一部、または座席の一部でソーシャルディスタンスを保つ仕様にしたらどうかという提案をしている。

ロイヤル・シェイクスピア・カンパニーは屋外のみで公演を開催しているが、11月と12月にソーシャルディスタンス公演を開催すると発表した。ロイヤル・シェイクスピア・カンパニーは10月に屋内での公演を再開する予定だが、顧客らから、満席の劇場で観劇することに不安を訴えられたからだという。

またスコットランドでは、舞台上の演者同士が1メートル以上近づく場合はマスクを着用しなければならないという新たな感染防止規制が導入され、現場で大きな混乱が広がった。

北米

アメリカン・バレエ・シアターは10月にニューヨーク・リンカーンセンターで大規模な屋内公演を開催すると発表した。最後に屋内で公演を行ってから1年以上が経過している。アメリカン・バレエ・シアターは夏に全米ツアーを開催しており、そのツアーで得た感染防止のノウハウを10月の公演でも活用すると言う。

その他の地域

ニュージーランドでは2021年度、文化芸術への政府助成金が大幅に増額されたが、アーティストへの給与支払い額は依然として低いままと言う。

オーストラリア・バレエ団は変異型の蔓延によって公演開催の可否が不透明な状況であり、かつロックダウンと行動規制が敷かれたことを理由に、メルボルンでの44公演を延期すると発表した。中止となる可能性や、観客制限がある公演への準備に資金や時間を使うのは難しく、それよりも資金を温存して、ダンサーやバレエ団スタッフの雇用を維持したいと、経営陣が判断したためだ。

2021年9月

概観：いくつかの地域からは本格的な公演再開のニュースがあった。パリ・オペラ座バレエ団やニューヨーク・シティ・バレエ団はシーズン開始を飾るオープニングガラ公演を開催した。ブロードウェイでも『ライオンキング』といった大規模なミュージカル作品が、1年半ぶりに上演された。また米国のバレエ団は年末に『くるみ割り人形』を安全に上演するため、バレエ団ごとに様々な方法を考えている。ニューヨーク・シティ・バレエ団はワクチン接種が認められていない11歳以下の子役は、2021年の『くるみ割り人形』に出演しないと発表した。

欧州・ロシア

パリ・オペラ座バレエ団がシーズン開始を飾るオープニングガラ公演を開催した。オープニングガラ公演はバレエ団前芸術監督のバンジャマン・ミルピエ氏が始めたもので、観客の大半はスポンサーである。

英国

英国では夏に大規模な音楽フェスティバルが開催されたが、そこで新型コロナウイルスの爆発的な感染拡大があったと考えられている。感染した参加者のひとは、感染してまで参加する価値はなかったのではないかと述べている。

またニューヨーク・タイムズ紙は、演劇鑑賞のために米国からロンドンに渡航し、新型コロナウイルス検査で陽性となったジャーナリストの体験を紹介している。同紙は、ロンドンの劇場では観客がワクチン接種証明の提示を義務づけられておらず、また多くの観客がマスクを着用していなかったと報じた。

北米

ニューヨークでは文化の最先端としてサロンが流行の兆しを見せている。サロンでは様々な人が集い、参加者全員は議題についてなにか発言することが求められる。例えばニューヨーク・ソーホーで開催されたサロンでは、アメリカン・バレエ・シアターのジェームス・ホワイトサイドとオスカーデラレンタのローラ・キムが中心になって、いかに芸術文化やファッション産業がパンデミックと共に変化しなければならないか

について議論が行われた。

米国の多くのバレエ団にとって、『くるみ割り人形』の上演はバレエ団運営において非常に重要だ。なぜなら『くるみ割り人形』のチケット収入がバレエ団年間収入の半分近くを占めているからだ。子役の出演が多く、また子供が多く鑑賞する『くるみ割り人形』上演に関して、米国のバレエ団はいかに感染防止をしながら安全に上演できるかについて、試行錯誤を重ねている。ニューヨーク・シティ・バレエ団は毎年恒例『くるみ割り人形』の上演において、11歳以下の子供を出演させないことを発表した。11歳以下の子供はワクチンを接種することができないためである。また11歳以下の子供は新型コロナウイルスの検査で陰性であった証明を提示すれば、『くるみ割り人形』を鑑賞することができる。

ニューヨーク・ブロードウェイでは、最も規模の大きい3作品である『ライオンキング』、『ハミルトン』、『ウィキッド』が9月14日に上演を再開した。令和2年3月に上演を中止してから1年半近くが経過している。こうした公演再開は突然にではなく、様子を観ながら、徐々に始まるだろうと関係者は述べている。

またニューヨーク・シティ・バレエ団もデイヴィッド・H・コーク劇場で1年半ぶりに公演を再開した。2,500席ある劇場は満席であり、カーテンコールは15回繰り返された。

その他の地域

サムスン香港・中環でビルのファサードにLEDの曲面スクリーンを設置し、香港バレエの『不思議の国のアリス』の一部を放映した。劇場芸術と最新テクノロジーが融合した例のひとつである。

2021年10月

概観：多くの地域で公演を本格的に再開した劇場やバレエ団が増えた。今後、継続的に劇場で観客入りの公演を安全に開催するため、各国政府や関連団体らは「ワクチンパスポート」について検討を開始し、導入を始めた地域もあった。「パンデミック後」という文脈で現状を語る記事も増えた。しかしロシア・モスクワでは2度目のロックダウンも始まった。

欧州・ロシア

イタリアの劇場が10月11日より観客制限なしの公演を開催した。観客らはマスク着用と、グリーンパス（ワクチン接種等の証明）の提示が求められた。

モスクワでは新規感染者急増を受けて、2020年6月以来2度目のロックダウンが行われた。劇場は閉鎖を求められなかったが、しかし観客数は制限され、また劇場における観客のマスク着用は義務付けられた。

英国

英国ロイヤル・バレエ団は10月5日に、ロイヤル・オペラ・ハウスで公演再開を果

たした。

英国政府は劇場の入場にあたって、ワクチンパスポートの導入を検討している。PCR検査等の陰性証明は含まれず、ワクチンを2回接種した証明のみが対象となる。

英国において行われた調査によれば、コロナ禍でオンライン公演を実施した劇場のうち半分以上が、今後オンライン公演を開催する予定がないことがわかった。オンライン公演は劇場に行くことができない人々にとってメリットがあった。劇場側は、オンライン公演は上演にあたって経費が必要だが、採算が取れるか不明であるため、恒常的な上演に関して経営的な面で動機づけに欠けるとしている。

北米

ニューヨーク・カーネギーホールは19カ月ぶりに、10月6日から観客入りコンサートを再開する。コロナ禍においてチケット収入がなかったため、カーネギーホールは10百万ドルの赤字を抱えている。また大幅な人員削減を避けられなかった。換気等、感染防止対策を万全にして、新シーズンを始めるという。

カナダ国立バレエ団は12月に『くるみ割り人形』公演を開催することを発表した。しかし感染拡大防止の観点から子役は出演せず、また有名人のゲスト等も招待されないこととなった。

米国の大学に設置されているダンス学部では、パンデミックが起きてから、状況に対応するために様々な取り組みを行ってきた。コロナ禍でZOOMのレッスンを導入した大学も多いが、そのうちいくつかは、通常に戻ってもZOOMレッスンを継続する予定だという。また公演ができない代わりに、映像向け作品の創作を行うなどの取り組みを行った大学もあった。パンデミックという困難を乗り越えたことで、自信も生まれたと関係者は言う。

またブロードウェイでは『オペラ座の怪人』といった大規模な作品が、公演を再開した。

2021年11月

概観：各地からはパンデミックが劇場界に与えた長期的な影響についての報道があった。英国では本格的に公演が再開したが、劇場界は人手不足で、募集をかけてもなかなか人材が集まらない。コロナ禍中に解雇した人材は他業界ですでに働き始めており、従来の劇場界の労働条件では、そういった人材を呼び戻すことができないためだ。米国ではコロナ禍で解散となったダンスカンパニーがいくつもあることが明らかとなった。また米国のバレエ団は『くるみ割り人形』の安全な上演のため、様々な工夫をこらしている。英国では『くるみ割り人形』の上演にあたって、アラビアや中国の踊りに変更を加えるバレエ団がある。

英国

公演が本格的に再開され、英国の劇場界は人手不足に悩まされている。ステージマ

ネージャー、照明デザイナー、プロデューサーなど、他の業界に転職可能なスキルを持ったスタッフが特に不足している状況だ。劇場閉鎖の際に解雇したスタッフは、すでに別の業界や職種に転職を済ませており、呼び戻すにあたっては給料が低く、うまくいかない。このままでは経験不足のスタッフが中心で公演を行わなければならない、上演の安全性にも問題が出るのではないかと指摘する声もある。状況の改善にあたっては、賃金や労働条件の向上が必要になるのではないかという意見もあった。

英国においては、パンデミック以前から懸念されていた学校におけるダンス教育の規模が、パンデミック渦中でさらに縮小の傾向にあるという調査結果が報告された。学校教育において占めるダンスの時間やダンス教師数が減ったという。

英国ロイヤル・バレエ団が『くるみ割り人形』におけるアラビアの踊りに変更を加えることを発表した。以前のものはハーレムを思わせ、不快な印象を与えかねないことが理由である。スコティッシュバレエ団も中国とアラビアの踊りに変更を加えることを発表している。

北米

新型コロナウイルスが米国のダンスカンパニーやバレエ団に与えた経営的打撃が明らかになり始めている。ポール・テイラーダンスカンパニーのツアー部門であったテイラー2をはじめ、いくつかのダンスカンパニーがすでに閉鎖を決めた。コロナ禍においては、本拠地のあるダンスカンパニーのほうが、建物の維持費がかかるぶん、経営が難しくなる傾向にあるという。従来、コンテンポラリー・ダンスのカンパニーでは、振付家の下で数人のダンサーが給料ベースで雇用されており、安定した契約のもとで働くのが一般的であった。しかしコロナ禍によってその状況が変わり、プロジェクトベースでの働き方が主流になる可能性もあると指摘されている。

また米国のバレエ団にとっては、いかに年末の『くるみ割り人形』を安全に上演するかが大きな課題である。本作品は出演者の数が多く、また子役も主演するため、通常の公演以上にバレエ団は様々な配慮をしなければならない。あるバレエ団は12歳以下の子役の出演を取りやめ、またあるバレエ団は子役の出演は認めるが、そのかわりに衣装の一部としてマスクの着用を求めるという。またオーケストラを感染から守るために、劇場最前列の2列を封鎖したバレエ団もある。

その他の地域

オーストラリア・バレエ団が2022年のスケジュールを発表した。昨シーズンは多くの公演で休演が相次いだため、2022年シーズンに持ち越される演目がいくつもある。またオーストラリアじゅうのバレエ団やコンテンポラリーダンスカンパニーらが一堂に会する『Dance X』と呼ばれるガラ公演も、2021年から2022年シーズンに持ち越しとなった。

2021年12月

総評：欧州や北米ではオミクロン株の感染が急速に拡大し、公演中止のニュースが相次いだ。ミラノ・スカラ座バレエ団、パリ・オペラ座バレエ団、英国ロイヤル・バレエ団等、名だたるバレエ団が公演中止を余儀なくされた。また新型コロナウイルスは海上輸送にも影響を与えており、舞台セットや衣装が輸送遅延で予定通り届かなかった結果、公演を延期したバレエ団もあった。北米で始まった「イエローフェイスにさよなら (Farewell to Yellowface)」運動が広まりを見せている。バレエ作品におけるアジア系のステレオタイプの表現に変更を求める運動である。

欧州・ロシア

ミラノ・スカラ座バレエ団内で集団感染が起き、『ラ・バヤデール』初日の公演が延期となった。新型コロナウイルスの検査で陽性と確認されたダンサーやスタッフ数は14名であり、療養となるほか、彼らと接触した人々は自宅待機となるため、リハーサルを行うことができなかったためだ。記事はまたバレエ団内にはワクチン未接種の人々と、すでに接種をした人々との対立があるのではないかと述べている。

パリ・オペラ座バレエ団は、バレエ団関係者に新型コロナウイルス検査で陽性が確認されたため、12月14日に予定されていた『ドン・キホーテ』公演を中止した。

英国

英国政府は劇場等の場所でのマスク着用を勧告しており、観客にマスク着用を義務づける劇場や芸術団体も現れはじめた。オミクロン株による感染拡大を懸念しての判断である。

12月3日にロイヤル・オペラ・ハウスで予定されていたオペラ『トスカ』公演は、感染者増加を受けて5日に延期となった。また12月21日から1月3日に予定されていたロイヤル・バレエ団による『くるみ割り人形』公演は、オミクロン株の感染拡大による人員不足で中止となった。

北米

海上輸送に遅延が見られ、それがバレエ公演にも影響を与えている。ヒューストン・バレエ団はバレエ『蝶々夫人』を2022年3月に上演予定だったが、オーストラリアから舞台美術と衣装が予定通り届かないため、6月に延期することを発表した。こうした輸送遅延は世界的な問題であり、新型コロナウイルスによる労働力不足、コンテナ不足、港湾の混雑など、様々な要因が関係している。

米国を中心に、バレエにおけるアジア系のステレオタイプな描き方に疑問を呈する「イエローフェイスにさよなら (Farewell to Yellowface)」運動が広がりを見せている。『くるみ割り人形』における中国の踊り等には時代遅れでステレオタイプの表現が多

く、運動はそういった表現の刷新を求めている。世界のいくつかの地域では、コロナ禍でアジア系への暴力事件が増加しており、そうしたことも契機となった。

カナダ・モントリオールを拠点とするレ・グラン・バレエ・カナディアンは12月17日から19日までの『くるみ割り人形』公演を中止した。モントリオールにおける、またバレエ団内におけるオミクロン株感染拡大が理由である。

ニューヨークのメトロポリタン歌劇場は、スタッフと観客全員に、ワクチンのブースター接種を義務付けることを発表した。

その他の地域

ニュージーランドではバレエ団公演が中止となり、公演はオンラインでストリーミング上演されている。ニュージーランドでは感染が拡大し、劇場内では観客がソーシャルディスタンスを保つことを義務付けられたが、その状態でバレエ公演を開催しても経営的に成り立たないと劇場が判断したためである。

2022年1月

概観：オミクロン株による新規感染者急増により、多くの地域で公演中止の報道があった。英国ではバレエだけではなく、ミュージカルやライブ等でも数多くの公演が中止となった。米国からは、バレエ界のジェンダー格差を、データを用いて明らかにした調査結果が発表された。

欧州・ロシア

モーリス・ベジャール・バレエ団は、バレエ団内で集団感染が起きたため、1月末のアンドラでの公演を延期することを発表した。

英国

ロンドンのロイヤル・アルバート・ホールは、バーミンガム・ロイヤル・バレエ団と提携して、12月末に開催予定だった『くるみ割り人形』公演を中止することを発表した。オミクロン株による新規感染者数が急増したためである。

また英国のライブ音楽業界では、オミクロン株による新規感染者数が増加したため、12月後半に70%以上の公演が中止となることを余儀なくされた。オペラやバレエ、またミュージカル公演でも中止が相次いでいる。ロンドンだけではなく、マンチェスターやエディンバラでも公演中止が続いた。

こうした公演中止を受けて、芸術団体や劇場は収入減に悩まされており、関係者らは「業界は危機的状況にある」と声明を発表した。

ロイヤル・バレエ学校が若年層の趣味のバレエ学習者に向けて、新たな評価プログラムを設立した。

北米

ニューヨーク・シティ・バレエ団は新型コロナウイルスの影響で冬シーズンの開始を延期することを決定した。感染者が増え、12月後半に2週間ほどリハーサルをすることができなかったためだ。

ジョフリー・バレエがオミクロン株による新規感染者急増を受けて、2月に予定されていた公演を6月に延期した。

バレエにおけるジェンダー格差を、データを用いて調査した結果が発表された。調査結果によれば米国にある50のバレエ団では、芸術監督の約7割が男性だった。

その他の地域

1月6日と9日にドバイとアブダビでそれぞれ予定されていた「ロベルト・ボッレと仲間たち」ガラ公演は、出国前の検査で関係者から陽性反応が検出され、関係者が出国できなかったため、延期された。

4章 セミナー実施報告

4章 セミナー実施報告

4-1 バレエ団運営スタッフ向けセミナー

● 背景・概要

日本のバレエ団は新型コロナウイルスの影響により大きな打撃を受けており、その運営にはこれまで以上の工夫や改善が求められている。

バレエ団運営スタッフは、バレエ以外の団体運営や企業経営からも学び視野を広げる必要があり、本事業では、他分野の文化芸術団体や、ファンドレイジングに関わる分野から講師を招き、バレエ団運営スタッフ向けのセミナーを実施している。

本年度は、多くの外部スタッフ協力を得て舞台をつくりあげる総合芸術であり、バレエと共通点の多いオペラの分野より講師を招いて、運営スタッフ向けのセミナーを実施した。

● 実施概要

日時：2021年12月3日（金）15:00～17:00

場所：芸能花伝舎 A棟1階 A3会議室（東京都新宿区西新宿6丁目12番30号）

およびオンライン（Zoom）

講師：山口 毅 氏

公益財団法人東京二期会 常務理事・事務局長 兼企画制作部及び養成部・部長

1997年より東京二期会にてオペラ制作に従事。新国立劇場との共催『アラベッラ』等を手がけた後、2002年にモネ劇場との提携公演『ニュルンベルクのマイスタージンガー』を担当。以後海外との共同プロダクション全てにも関わる。2007年びわ湖ホール、神奈川県民ホール、東京二期会との共同制作公演『ばらの騎士』を実現、以後国内大規模オペラ共同制作プロジェクトを推進する。2018年4月マドリッドで開催された第1回ワールド・オペラ・フォーラムより招待を受け、開幕のプレゼンテーションを行った。

<主なセミナー内容>

- 日本のオペラ業界および東京二期会の概要、特徴
- コロナ禍におけるオペラ分野の状況や工夫（招聘、海外との協力関係を含む）
- オペラ分野におけるファンドレイジング・マーケティングについて
- 若い観客を増やすための工夫について（上演作品の選定、チケット価格、広報等）
- 人材育成について（新進芸術家の育成、運営・制作スタッフの体制および人材育成）
- 劇場との関係について（オペラの共同制作、アートキャラバン事業等）
- 今後の業界発展に向けた意見交換 等

<参加団体>（バレエ団名五十音順）

日本バレエ団連盟会員団体である下記の6団体より計12名の運営スタッフが参加した。

- 小林紀子バレエ・シアター：2名
- 貞松・浜田バレエ団：2名（オンライン）
- スターダンサーズ・バレエ団：1名（オンライン）
- 東京バレエ団：2名（オンライン）
- 東京シティ・バレエ団：4名（オンライン）
- 牧阿佐美バレエ団：1名（オンライン）

<セミナーの様子>



<参加者の声>

- オペラとバレエでは共通点が多く、大変参考になった。若い観客を増やすための工夫、地域の観客拡大に向けた取り組みなど、共通する悩みも多い。今後も業界発展に向けた意見交換や、新たな取り組みに向けた連携ができればよいと思う。
- セミナーで聞いたことをすぐにはバレエ団運営に活かせない場合も多いが、バレエ以外の分野の話を聞く機会があると視野が広がり、大変有意義である。今後もぜひ他分野から講師を招いてのセミナーを継続してもらいたい。

4-2 バレエダンサー向けセミナー

● 背景・概要

バレエ団のダンサーには、小さな頃からバレエの練習に打ち込む生活を続け、社会経験の少ないままプロとしての活動するようになった人もしばしば見受けられるが、若いうちからバレエ以外のことにも視野を広げ、社会的知識や自己メンテナンス力を身につけることも大切である。本事業では、バレエの技術面や芸術面にとどまらないダンサー育成の観点から、バレエダンサー向けのセミナーを実施している。

本年度のセミナーでは、ダンサーたちが様々な方と関わり、バレエの魅力の発信等を行っていく上で、事前知識として理解度の向上を図ることが重要な2つのテーマを取り上げた。

ダンサーたちが、舞台芸術を支えて下さる方々や、SNSの先にいる多くの方々に思いを巡らせ、相手の立場に想像力を働かせて適切な行動をとることは、バレエの観客拡大や日本バレエ界の発展を考える上でも重要である。

● 実施概要

- ・日 時：2022年3月9日（水）14：00～15：30
- ・場 所：芸能花伝舎 A棟1階 A4会議室（東京都新宿区西新宿6丁目12番30号）
およびオンライン（Zoom）
- ・対 象：日本バレエ団連盟の会員団体のバレエ団に所属するバレエダンサー
および、指導者・運営スタッフ

講師・テーマ：

14：00～15：00 『舞台芸術への助成・支援について』

講 師：公益財団法人セゾン文化財団 理事長 片山 正夫氏

主な内容：誰が芸術活動を支援しているのか？、芸術活動に対する公的助成について、文化関係予算の推移、文化予算・個人寄付の国際比較、文化庁の主な民間支援プログラム、代表的な基金について、アーツカウンシルとは、なぜ税金が芸術活動に使われるのか？、民間支援の状況、企業と芸術活動、助成財団 等

15：00～15：30 『SNS利用時の注意点』 ～ダンサーのインターネットリテラシー向上に向けて～

講 師：一般社団法人コンピュータソフトウェア著作権協会 太田 輝仁氏

主な内容：トラブルを回避するために必要な心構え、著作権、肖像権とパブリシティ権、個人情報、秘密情報、差別的表現、犯罪となる表現、情報流出に関する注意、SNSとの付き合い方について 等

<講師紹介>

片山 正夫（かたやま まさお・公益財団法人セゾン文化財団 理事長）

1958年兵庫県生まれ。一橋大学法学部卒。セゾン文化財団の設立時（1987年）より芸術活動支援に携わる。1994年～1995年ジョーンズホプキンス大学政策研究所シニア・フェローとして助成プログラムの評価を研究。現在、（公財）公益法人協会理事、（公財）助成財団センター理事、（公財）ジョイセフ理事、（学）国立学園監事等を務める。アーツカウンシル東京カOUNシルボード議長。明治学院大学非常勤講師。



著書に「セゾン文化財団の挑戦」共著に「民間助成イノベーション」「プログラム・オフィサー」「NPO基礎講座」等。

※公益財団法人 セゾン文化財団について (<https://www.saison.or.jp/>)

日本の現代演劇・舞踊の振興、およびその国際交流の促進に寄与するため、助成活動を行っている。

太田 輝仁（おおた てるひと・一般社団法人コンピュータソフトウェア著作権協会）

一般社団法人コンピュータソフトウェア著作権協会（ACCS）事務局広報担当。産業能率大学コンテンツビジネス研究所 客員研究員。企業、教育現場、地方自治体にて、著作権およびソフトウェア管理に関する講演を多数担当。

※一般社団法人コンピュータソフトウェア著作権協会（ACCS）について (<https://www2.accsjp.or.jp/>)

デジタル著作物の権利保護や著作権や情報モラルの普及活動を通じて、コンピュータ社会における文化の発展に寄与することを目的として活動している団体。自社で著作権等を持つゲームソフトメーカービジネスソフトウェアメーカー、出版社、音楽映像関連企業などが会員として活動を支えている。

<参加団体>（バレエ団名五十音順）

日本バレエ団連盟会員団体である下記の5団体より計28名が参加した。

- ・井上バレエ団：ダンサー10名、指導者1名、運営スタッフ2名（会議室）
- ・小林紀子バレエ・シアター：ダンサー2名、運営スタッフ1名（オンライン）
- ・スターダンサーズ・バレエ団：運営スタッフ1名
- ・東京バレエ団：運営スタッフ3名（オンライン）
- ・牧阿佐美バレエ団：ダンサー5名、指導者2名、事務局1名（オンライン）

※上記の他、後日アーカイブ配信にて日本バレエ団連盟会員団体のダンサーが視聴予定。

〈2022年3月16日時点〉

<セミナーの様子>



<参加者の声>

～舞台芸術への助成・支援について～

- さまざまな支援をいただきながら芸術文化が成り立っているのだということが分かった。(ダンサー)
- 助成や支援について、ダンサー個人からは少し遠い気がして今まであまり気にしていなかったが、仕組みや現状を知ることで、私たちも知っておかなければならないことが沢山あるのだと意識が変わった。また、芸術の持つ力について、様々な角度からの考え方を知ることができたことも心に残った。(ダンサー)
- 企業による支援では、形に残る美術分野への支援は多い一方で、バレエ含む舞台芸術への支援の事例は少なく…具体的にどんな難しさがあるのか、いちダンサーとしてできることはどんなことがあるのか、考えるきっかけとなった。(ダンサー)
- 日本の文化、芸術への助成が他の国と比べて少ないことを改めて認識した。バレエに対しての理解を深めてもらうようにしなくてはと思った。(ダンサー)
- もっとお話を聴きたかった。舞踊の価値をあげて行きたいと思った。(ダンサー)
- 我が国や各国の助成の実態等について、系統だって改めて学ぶことができた。芸術団体として、メディア等から質問を受けるケースもあり、この機会に学ぶことができ大変有益だった。(バレエ団運営スタッフ)

～SNS利用時の注意点について～

- SNS発信が活発化しているので、所属ダンサーに注意を促したいと思った。写真の投稿などには最新の注意を払わないといけないと思った。(バレエ団運営スタッフ)
- SNSは知らずに良かれと思って投稿しているケースがあり、バレエ団単位で伝えることがダンサーを守ることに必要と思った。(バレエ団運営スタッフ)
- SNS利用時の注意点や著作権・肖像権について、もっと広く知られてほしい。バレエ団では著作権のある作品を正当な手続きをして上演しているが、小規模な発表会等では著作権や肖像権について意識の薄いケースがあると思う。(バレエ団指導者)

- トラブルの事例を聞き、軽い気持ちで余計なことを発信しないように気を付けようと思った。
(ダンサー)
- これまで私は色々考えすぎてSNSに投稿できないタイプだったけれど、SNSが有効なツールであることは間違いないので、ただ恐れるだけではなく注意点を正しく理解して、いい塩梅で活用していきたいと思った。(ダンサー)
- 海外のバレエ団では積極的にダンサーがSNSに舞台やリハーサル動画を載せているのをよく見かける。日本で同じことをするのがよいとは限らないかもしれないが、ダンサー一人ひとりの発信が観客拡大に繋がるのであれば、もっと有効に個人のアカウントも使った方がよいかもしれないし、発信内容についてバレエ団の確認・許可が必要であれば、SNS広告や宣伝をするチームを設ける等、体制を整えることも必要ではないかと思った。(ダンサー)

付録 海外のバレエ団で活躍する主な日本出身者
(2021/2022シーズン現在)

付録 海外のバレエ団で活躍する主な日本出身者 (2021/2022シーズン現在)

欧州、北米、ロシア、アジアなど海外のバレエ団に所属している日本出身ダンサーについて、バレエ団ウェブサイト等による確認を行った。

日本における知名度や実績を考慮して、代表的なダンサーの氏名・所属・階級を以下に掲載する。掲載者は海外のバレエ団でプロとして活動しているダンサーの一部であり、さらに海外で研修中のダンサーも数多い。このコロナ禍においても、海外のバレエ団における日本出身ダンサーの最高位を含む昇進やカンパニー間の移動が多く見受けられた。

※階級制がある場合の最高位 ◆はローザンヌ国際バレエコンクール入賞者

【イギリス】

ひらの りょういち 平野 亮一 (英国ロイヤル・バレエ団プリンシパル) ※◆
 たかだ あかね 高田 茜 (英国ロイヤル・バレエ団プリンシパル) ※◆
 かねこ ふみ 金子 扶生 (英国ロイヤル・バレエ団プリンシパル) ※
 アクリ 瑠嘉 (英国ロイヤル・バレエ団ファーストソリスト) ◆
 チェ ユ フィ 崔 由姫 (英国ロイヤル・バレエ団ファーストソリスト) ◆
 かつら ち さと 桂 千理 (英国ロイヤル・バレエ団ファーストアーティスト)
 さ さ き まり こ 佐々木万璃子 (英国ロイヤル・バレエ団ファーストアーティスト) ◆
 まえだ さ え 前田 紗江 (英国ロイヤル・バレエ団アーティスト) ◆
 なか お たいすけ 中尾 太亮 (英国ロイヤル・バレエ団アーティスト) ◆
 さ さ き す み な 佐々木須弥奈 (英国ロイヤル・バレエ団アーティスト) ◆
 い が ら し だい ち 五十嵐大地 (英国ロイヤル・バレエ団 研修生)
 ひら た もも こ 平田 桃子 (バーミンガム・ロイヤル・バレエ団プリンシパル) ※◆
 みずたに み き 水谷 実喜 (バーミンガム・ロイヤル・バレエ団ファーストソリスト) ◆
 ふちがみ れい な 淵上 礼奈 (バーミンガム・ロイヤル・バレエ団ファーストアーティスト)
 すぎうら ゆ き 杉浦 優妃 (バーミンガム・ロイヤル・バレエ団アーティスト)
 たかはし え り な 高橋絵里奈 (イングリッシュ・ナショナル・バレエ リードプリンシパル) ※
 か せ しおり 加瀬 栞 (イングリッシュ・ナショナル・バレエ リードプリンシパル) ※
 ざるはし けん 猿橋 賢 (イングリッシュ・ナショナル・バレエ ファーストソリスト)
 かねはら り な 金原 里奈 (イングリッシュ・ナショナル・バレエ ソリスト) ◆
 おおたに はる ひ 大谷 遥陽 (イングリッシュ・ナショナル・バレエ ソリスト)
 ふちやま しゅんへい 淵山 隼平 (イングリッシュ・ナショナル・バレエ アーティスト) ◆

なかあきれん た ろう
仲秋連太郎 (イングリッシュ・ナショナル・バレエ アーティスト)

すず き え み り
鈴木絵美里 (イングリッシュ・ナショナル・バレエ アーティスト)

い と う り く
伊藤 陸久 (ノーザン・バレエ リーディングソリスト)

あ ぐ た み き
芥 実季 (ノーザン・バレエ ジュニアソリスト)

た か は し
高橋きりか (ノーザン・バレエ ダンサー)

きた の せ な
北野 聖奈 (ノーザン・バレエ ダンサー)

た か た う ら
鷹田 麗 (スコティッシュ・バレエ アーティスト)

た か せ ふ き こ
高瀬譜希子 (アクラム・カーン・カンパニー)

【フランス】

お に ー る は な
オニール八菜 (パリ・オペラ座バレエ団プルミエール・ダンスーズ) ◆

ふ じ い み ほ
藤井 美帆 (パリ・オペラ座バレエ団カドリーユ)

く わ ば ら さ き
桑原 沙希 (パリ・オペラ座バレエ団カドリーユ)

お お た り く
太田 倫功 (ボルドー・オペラ座バレエ団プリンシパル・ダンサー)

は せ が わ り ょ う た
長谷川諒太 (ボルドー・オペラ座バレエ団)

な か ざ と か よ
中里 佳代 (トゥールーズ・キャピトル・バレエ団ドゥミソリスト)

か ね こ み の る
金子 稔 (トゥールーズ・キャピトル・バレエ団ドゥミソリスト)

い そ な が さ き
磯永 早希 (トゥールーズ・キャピトル・バレエ団コール・ド・バレエ)

か と う か ほ
加藤 花歩 (トゥールーズ・キャピトル・バレエ団コール・ド・バレエ)

し み ず り ょ う
清水 凌 (ラン国立バレエ団ソリスト) ※

か と う の の か
加藤野乃花 (マルセイユ・バレエ団)

さ と う あ や
佐藤 亜耶 (マルセイユ・バレエ団)

【ドイツ】

す が い ま ど か
菅井 円加 (ハンブルク・バレエ団プリンシパル) ※◆

あ め み や み ず き
雨宮 瑞季 (シュツットガルト・バレエ団コール・ド・バレエ)

お く む ら あ や
奥村 彩 (ベルリン国立バレエ団ソリスト)

い さ か ゆ り あ
井阪友里愛 (ベルリン国立バレエ団デミソリスト)

お す て あ ー 紗 良
オステアー紗良 (ベルリン国立バレエ団デミソリスト)

か ん の ま り な
菅野茉莉奈 (ベルリン国立バレエ団デミソリスト)

い せ き
井関エレナ (ベルリン国立バレエ団コール・ド・バレエ)

か わ に し ま り
川西 真理 (ベルリン国立バレエ団コール・ド・バレエ)

ま つ も と ゆ か
松本 有加 (ベルリン国立バレエ団コール・ド・バレエ)

な か し ま み の り
中島 美紀 (ベルリン国立バレエ団コール・ド・バレエ)

す ぎ し ま ち な つ
杉島知奈津 (ベルリン国立バレエ団コール・ド・バレエ)

すやま 巢山	あおい 葵	(ベルリン国立バレエ団コール・ド・バレエ)
ふじもと 藤本	かなこ 佳那子	(ドレスデン国立歌劇場バレエ団プリンシパル) ※
つなき 綱木	あやは 彩葉	(ドレスデン国立歌劇場バレエ団セカンドソリスト)
かど 門	さやか 沙也香	(ヴィースバーデン・バレエ)
かとり 香取	まさよし 成和	(ヴィースバーデン・バレエ)
たかだ 高田	たつき 樹	(ヴィースバーデン・バレエ) ◆
あべ 阿部	なつか 夏香	(カールスルーエ・バレエ ソリスト)
いとう 伊藤	なみ 奈美	(カールスルーエ・バレエ ソリスト)
きくち 菊地	ももか 桃花	(カールスルーエ・バレエ ソリスト)
おおいし 大石	けいこ 恵子	(オルデンブルク州立劇場)
さかの 坂野	まさ 真麻	(マインツ州立劇場)
いで 井出	ちさと 千智	(ニュルンベルク・バレエ)
いしざき 石崎	ふたば 双葉	(バレエ・アム・ライン)
しまだ 嶋田	まりえ 麻里恵	(バレエ・アム・ライン)
しみず 清水	わたる 渡	(エッセン市立バレエ団ソロ) ※
まつうら 松浦	ゆりえ 友里恵	(エッセン市立バレエ団ソロ・ミット・グルッペ)
よねやま 米山	みか 実加	(エッセン市立バレエ団ソロ・ミット・グルッペ)
あさい 浅井	えりか 恵梨佳	(キール・バレエ)
やまもと 山本	けいと 景登	(キール・バレエ)
かわばた 川端	ちほ 千帆	(シアター・コブレンツ)
せやま 瀬山	あづさ 壺津咲	(ヴッパタール舞踊団)
やまもと 山本	しょうり 勝利	(ゴルティエ・ダンス)

【オーストリア】

はしもと 橋本	きよか 清香	(ウィーン国立バレエ団ファーストソリスト) ※
きもと 木本	まさゆう 全優	(ウィーン国立バレエ団ファーストソリスト) ※
かとう 加藤	ゆうこ 優子	(ウィーン国立バレエ団シニアアーティスト)
なかの 中ノ	めともあき 目知章	(ウィーン国立バレエ団ハーフソリスト)
ねじめ 根占	けいすけ 啓佑	(ウィーン・フォルクス・オーパー コール・ド・バレエ)

【スイス】

おおぬき 大貫	まさよし 真幹	(モーリス・ベジャール・バレエ団) ◆
おおはし 大橋	まり 真理	(モーリス・ベジャール・バレエ団)
きしもと 岸本	ひでお 秀雄	(モーリス・ベジャール・バレエ団)
まえだ 前田	めいり 明里	(チューリヒ・バレエ ソロ・ミット・グルッペ)

あいざわ ゆ み
相澤 優美 (ジュネーヴ大劇場バレエ団)
しげなり さ ら
重成 沙羅 (ジュネーヴ大劇場バレエ団)

【イタリア】

もとよし せ な
本吉 星菜 (ミラノ・スカラ座バレエ団登録コール・ド・バレエ)

【モナコ公国】

こ い け
小池ミモザ (モナコ公国モンテカルロ・バレエ団プリンシパル) ※
た じ ま か お り
田島香緒里 (モナコ公国モンテカルロ・バレエ団)

【スペイン】

に っ た あ ゆ か
新田愛結花 (スペイン国立ダンスカンパニー コール・ド・バレエ)

【ポルトガル】

まつ い み ゆ
松井 美優 (ポルトガル国立バレエ団ソリスト)

【オランダ】

さかもと り ほ
坂本 莉穂 (オランダ国立バレエ団プリンシパル) ※
や ま だ し ょ う
山田 翔 (オランダ国立バレエ団ソリスト)
やまもと こうよう
山元 耕陽 (オランダ国立バレエ団ジュニアカンパニー) ◆
ふ く し す り む
福士 宙夢 (ネザーランド・ダンス・シアター I)
い し ま る
石丸ニコル (ネザーランド・ダンス・シアター I)
か り や ま ど か
刈谷 円香 (ネザーランド・ダンス・シアター I)
た か う ら ゆ き の
高浦 幸乃 (ネザーランド・ダンス・シアター I)

【ベルギー】

か と う み き お
加藤三希央 (ロイヤル・フランダース・バレエ団ソリスト) ◆
な が が わ
中川 るか (ロイヤル・フランダース・バレエ団ハーフソリスト)
は し も と ゆ い か
橋本 唯香 (ローザス)

【デンマーク】

あり い ま よ
有井 舞耀 (デンマーク・ロイヤル・バレエ団コール・ド・バレエ)
しばもと り か こ
芝本梨花子 (デンマーク・ロイヤル・バレエ団コール・ド・バレエ)
かわぞえ とも か
川添 智香 (デンマーク・ロイヤル・バレエ団コール・ド・バレエ)

【スウェーデン】

さっ さ はる か
佐々 晴香 (スウェーデン王立バレエ団プリンシパル) ※
やまぐち ま ゆ み
山口真有美 (スウェーデン王立バレエ団ファーストソリスト)
みつもりけん た ろ う
三森健太郎 (スウェーデン王立バレエ団ファーストソリスト)
いし だ ひろあき
石田 浩明 (スウェーデン王立バレエ団セカンドソリスト)
にえ だ もえ
賛田 萌 (スウェーデン王立バレエ団セカンドソリスト) ◆
やなぎさわ か ほ
柳澤 郁帆 (スウェーデン王立バレエ団セカンドソリスト) ◆
たかはし さと こ
高橋 聡子 (ヨーテボリ・バレエ)

【ノルウェー】

まつ い がくろう
松井 学郎 (ノルウェー国立バレエ団プリンシパル) ※
まき み はる
槇 美晴 (ノルウェー国立バレエ団)
にしむら な え
西村 奈恵 (ノルウェー国立バレエ団)

【フィンランド】

まつ ね はな こ
松根 花子 (フィンランド国立バレエ団プリンシパル)
こ もり ま い
小守 麻衣 (フィンランド国立バレエ団セカンドソリスト)
ありみず しゅんすけ
有水 駿介 (フィンランド国立バレエ団セカンドソリスト)
はら だ な お
原田 奈緒 (フィンランド国立バレエ団ダンサー)
ますもと ゆ か
升本 結花 (フィンランド国立バレエ団ダンサー)

【ポーランド】

え び はら ゆ か
海老原由佳 (ポーランド国立バレエ団プリンシパル) ※
かげやま ま い
影山 茉以 (ポーランド国立バレエ団ファーストソリスト)
きた い りょう た
北井 僚太 (ポーランド国立バレエ団ソリスト)
ちよう じ あい
丁子 蒼 (ポーランド国立バレエ団コール・ド・バレエ)
おか の ゆ め
岡野 祐女 (ポーランド国立バレエ団コール・ド・バレエ)

わたなべ たけし 渡邊 英 (ポーランド国立バレエ団コール・ド・バレエ)
 まちやま たかし 待山 貴俊 (ポーランド国立ポズナン歌劇場バレエ団ソリスト)
 くらさわ みずき 黒沢 瑞 (ポーランド国立クラクフ歌劇場バレエ団ソリスト) ※
 いたや ゆき 板谷 悠生 (ウッチ歌劇場ソリスト)
 はた なゆ 秦 奈佑 (シュチェチン歌劇場ソリスト) ※
 おくの あい 奥野 亜衣 (シロンスカ歌劇場バレエ団コリフェ)

【チェコ】

おぎもと みほ 荻本 美穂 (チェコ国立バレエ団ファーストソリスト) ※
 ふじい あやか 藤井 彩嘉 (チェコ国立バレエ団ファーストソリスト) ※
 わたなべ あや 渡部 綾 (チェコ国立バレエ団ソリスト)

【スロバキア】

かみなか 上中えりな (スロバキア国立バレエ団ファーストソリスト) ※
 さとう れおな 佐藤 玲緒奈 (スロバキア国立バレエ団ソリスト)
 ほんだ ちあき 本田 千晃 (スロバキア国立バレエ団デミソリスト)
 みやがわ まほ 宮川 真保 (スロバキア国立バレエ団デミソリスト)

【ルーマニア】

おくの りん 奥野 凛 (ブカレスト国立歌劇場バレエ団ファーストソリスト) ※
 やまぐち かな 山口 佳奈 (ブカレスト国立歌劇場バレエ団ソリスト)
 ながい あやか 永井 綾香 (シビウ劇場バレエ団)
 むらた けんいち 村田 健一 (シビウ劇場バレエ団)
 なかの れみ 中野 玲美 (シビウ劇場バレエ団)

【ハンガリー】

たかもり みゆ 高森 美結 (ハンガリー国立バレエ団グランスジェ)
 もりもと りょうすけ 森本 亮介 (ハンガリー国立バレエ団グランスジェ)
 おかじま たかあき 岡嶋 孝晟 (ハンガリー国立バレエ団セミソリスト)
 なかむらじゅん のすけ 中村 淳之介 (ハンガリー国立バレエ団コール・ド・バレエ) ◆

【クロアチア】

すずき り え か
鈴木里依香（クロアチア国立劇場プリンシパル）※

すみとも たく や
住友 拓也（クロアチア国立劇場プリンシパル）※

まるお あ す か
丸尾麻日花（クロアチア国立劇場ソリスト）

【スロヴェニア】

やまもと けん た
山本 健太（スロヴェニア国立バレエ団ファーストソリスト）

なかしま あさ み
中島 麻美（スロヴェニア国立マリボル歌劇場ソリスト）※

おおまき ゆう や
大巻 雄矢（スロヴェニア国立マリボル歌劇場ソリスト）※

【エストニア】

もり た あ み
森田 愛海（エストニア国立バレエ団プリンシパル）※

【トルコ】

おちあい
落合 リザ（トルコ国立メルスィン・バレエ団）

【イスラエル】

なかむら え り
中村 恵理（バットシェバ舞踊団ダンサー）

ほり た ち あ き
堀田 千晶（バットシェバ舞踊団ダンサー）

【アメリカ】

くらなが み さ
倉永 美沙（サンフランシスコ・バレエ団プリンシパル）※◆

まつやま
松山のりか（サンフランシスコ・バレエ団ソリスト）

やまもと はんすけ
山本 帆介（サンフランシスコ・バレエ団ソリスト）

きむら か の ん
木村 楓音（アメリカン・バレエ・シアター コール・ド・バレエ）

すみたに けん と
隅谷 健人（アメリカン・バレエ・シアター コール・ド・バレエ）

やま だ
山田ことみ（アメリカン・バレエ・シアター 研修生）

か じ や ゆ り こ
加治屋百合子（ヒューストン・バレエ団プリンシパル）※◆

よしやま
吉山シャルル・ルイ・アンドレ（ヒューストン・バレエ団プリンシパル）※◆

か とう りょう
加藤 凌（ヒューストン・バレエ団ソリスト）

ふじわら あおい
藤原 青衣（ヒューストン・バレエ団デミソリスト）

ふくだ ゆみ こ (ヒューストン・バレエ団デミソリスト)
 アクリ士門 (ヒューストン・バレエ団コール・ド・バレエ)
 わきづか ゆう (ヒューストン・バレエ団 研修生) ◆
 おが ち さ こ (ボストン・バレエ団ソリスト)
 あらい よしひさ (ジョフリー・バレエ)
 きよさわ ひ ゆ う ま (ジョフリー・バレエ)
 た な か み う (ジョフリー・バレエ)
 き む ら あ や の (ワシントン・バレエ)
 みやぎき こ (ワシントン・バレエ)
 おおぬき ま き (ワシントン・バレエ)
 たきぐち まさのり (ワシントン・バレエ)
 い せ だ ゆ か (ペンシルバニア・バレエ プリンシパル) ※
 なか の よしあき (ピッツバーグ・バレエ・シアター プリンシパル) ※
 かわしま まい ね (タルサ・バレエ ソリスト)
 ます だ じゅん (タルサ・バレエ ソリスト)
 ほりうち げん (セントルイス・バレエ芸術監督) ◆
 もり 森ティファニー (セントルイス・バレエ)
 し みず けん た (ロサンゼルス・バレエ団プリンシパル) ※◆
 や は た あきみつ (ロサンゼルス・バレエ団プリンシパル) ※
 かみくさ よし こ (インディアナポリス・バレエ)
 ほりさわ ゆう こ (グランド・ラピッズ・バレエ) ◆
 せ が わ かん じ (アルビン・エイリー・アメリカン・ダンス・シアター)
 き の うち しゅう (L.A.DANCE PROJECT)
 木ノ内 周

【カナダ】

え べ なお や (ナショナル・バレエ・オブ・カナダ プリンシパル) ※
 いしはら こ と (ナショナル・バレエ・オブ・カナダ プリンシパル) ※
 こ や す み よ こ (ナショナル・バレエ・オブ・カナダ セカンドソリスト)
 さ と う こう た (ナショナル・バレエ・オブ・カナダ セカンドソリスト)
 す が わ ら ゆ い (レ・グランバレエ・カナディアン ファーストソリスト)
 い し い あ ん な (レ・グランバレエ・カナディアン ソリスト)
 こう の ま い (レ・グランバレエ・カナディアン ソリスト) ◆
 ばん や よ い (ロイヤル・ウィニペグ・バレエ ソリスト)
 み の ようすけ (ロイヤル・ウィニペグ・バレエ ソリスト)
 な る み れ な (Kidd Pivot)
 鳴海 令那

【メキシコ】

にへい ま ゆ こ
二瓶真由子（メキシコ国立バレエ団プリンシパル）※

【ロシア】

ながひさ
永久 メイ（マリインスキー・バレエ ファーストソリスト）

ちの まるく
千野 円句（ボリショイ・バレエ コール・ド・バレエ）

なおつか みほ
直塚 美穂（モスクワ音楽劇場バレエ団セカンドソリスト）

こいけ さおり
小池 沙織（ロシア国立クレムリン・バレエ リーディングソリスト）

マイカ・なりさわ
マイカ・成澤ガリムーリナ（ロシア国立モスクワ・クラシック・バレエ ソリスト）

たなか みなみ
田中 美波（ミハイロフスキー劇場バレエ アーティスト）

なおつか
大塚カレン（ロシア国立サンクトペテルブルグ・アカデミー・バレエ コール・ド・バレエ）

てらだ みどり
寺田 翠（ノボシビルスク・バレエ団ソリスト）

おおかわ こうや
大川 航矢（ノボシビルスク・バレエ団ソリスト）

ふくだ こうへい
福田 昂平（ノボシビルスク・バレエ団ソリスト）

ほそや かいと
細谷 海斗（ノボシビルスク・バレエ団コール・ド・バレエ）

ながせ ありな
永瀬愛莉菜（プリモルスク（沿海州）オペラ・バレエ劇場ソリスト）

にしだ さき
西田 早希（プリモルスク（沿海州）オペラ・バレエ劇場ソリスト）

たなか じゅんこ
田中 順子（プリモルスク（沿海州）オペラ・バレエ劇場ソリスト）

かとう しずる
加藤 静流（プリモルスク（沿海州）オペラ・バレエ劇場ソリスト）◆

ふくだ ゆか
福田 侑香（カレリア共和国音楽劇場ソリスト）

あらき もとや
荒木 元也（カレリア共和国音楽劇場ソリスト）

うえの みずき
上野 瑞季（イジェフスク歌劇場ソリスト）

たくだ
多久田さやか（クラスノヤルスク歌劇場バレエ団リードソリスト）※

つちやちとせ
土屋千登世（クラスノヤルスク歌劇場バレエ団ソリスト）

にしぐち みき
西口 実希（エカテリンブルク歌劇場バレエ団プリンシパル）※

てらだ ともは
寺田 智羽（エカテリンブルク歌劇場バレエ団ソリスト）

やすむら ひでき
安村 秀熙（エカテリンブルク歌劇場バレエ団ソリスト）

くわばら まんな
桑原 万奈（タタールスタン国立カザン歌劇場バレエ団セカンドソリスト）

かなざしろう たろう
金指承太郎（サラトフオペラ・バレエ劇場）

やまだ はるか
山田 陽加（ブリヤート国立オペラ・バレエ劇場ソリスト）

【ウクライナ】

もん な み さ き
門馬美沙希（キエフ・バレエ バレエアーティスト）

ながさわ み え
長澤 美絵（キエフ・クラシック・バレエ）

【カザフスタン】

はしもと ありさ
橋本 有紗（カザフ国立オペラバレエ劇場ソリスト）

【ベラルーシ】

くらち たろう
倉知 太朗（ベラルーシ国立ボリショイ劇場バレエ団プリンシパル）※

【ジョージア】

よこやま るい か
横山 瑠華（ジョージア国立バレエ団ソリスト）

【オーストラリア】

こんどう あ こ
近藤 亜香（オーストラリア・バレエ団プリンシパル）※
ねもと り な
根本 里菜（オーストラリア・バレエ団ソリスト）
やまだ ゆう み
山田 悠未（オーストラリア・バレエ団ソリスト）
ありむら か り な
有村花梨菜（オーストラリア・バレエ団コール・ド・バレエ）
わたなべ あや
渡邊 綾（オーストラリア・バレエ団コール・ド・バレエ）
の むら ち ひろ
野村 千尋（ウエスト・オーストラリア・バレエ団プリンシパル）※
の ぐろ み ま ゆめ
野黒美茉夢（ウエスト・オーストラリア・バレエ団デミソリスト）
さいとう き き
齋藤 希生（ウエスト・オーストラリア・バレエ団デミソリスト）
よしだ ね ね か
吉田合々香（クイーンズランド・バレエ プリンシパル）※
い わ も と こう へい
岩本 弘平（クイーンズランド・バレエ シニアソリスト）

【ニュージーランド】

たにがいと
谷垣内まゆ（ロイヤル・ニュージーランド・バレエ団プリンシパル）※
くすかみ き ひろ
楠神 貴大（ロイヤル・ニュージーランド・バレエ団ソリスト）

【韓国】

おお た あり か
太田 有花（ユニバーサル・バレエ コール・ド・バレエ）

【香港】

え が み ゆう
江上 悠（香港バレエ団バレエマスター）

さかい な な 酒井 那奈 (香港バレエ団コリフェ)
さわい れい な 澤井 玲奈 (香港バレエ団コリフェ)
たかの ようねん 高野 陽年 (香港バレエ団コリフェ)

【シンガポール】

うちだ ちひろ 内田 千裕 (シンガポール・ダンス・シアター プリンシパル) ※
なかむら けん や 中村 憲哉 (シンガポール・ダンス・シアター プリンシパル) ※

(リスト作成協力：高橋森彦)

一般社団法人 日本バレエ団連盟

1968年、日本のバレエ界と文化庁を結ぶパイプラインとして「連絡協議会」が組織された際、今後のバレエ界の発展のために自由に討議する場を作ろうという声上がり、1971年にスターダンサーズ・バレエ団、チャイコフスキー記念東京バレエ団、牧阿佐美バレエ団の3団体により「東京バレエ協議会」が結成された。後に東京シティ・バレエ団が加わり、以降バレエ団の枠を超え共通する諸問題に連携して取り組んできた。

2014年9月、東京バレエ協議会4団体に新たに井上バレエ団、小林紀子バレエ・シアター、貞松・浜田バレエ団、法村友井バレエ団が正会員、新国立劇場バレエ団が準会員として加わり「日本バレエ団連盟」が発足。プロフェッショナル・バレエ団を統括する全国組織として、日本バレエ界の更なる発展とその魅力の発信に努めている。

令和3年度 次代の文化を創造する新進芸術家育成事業
「新進バレエダンサー・バレエ団運営スタッフの育成、
並びに次世代の観客育成に向けた調査」報告書



2022年3月発行

編集発行：一般社団法人日本バレエ団連盟
〒160-0023 東京都新宿区西新宿6-12-30 芸能花伝舎2階
Tel: 03-6279-4771 Fax: 03-6279-4772
URL: <http://japan-ballet.com/>

執筆：一般社団法人日本バレエ団連盟、昭和音楽大学バレエ研究所
印刷／製本：株式会社インフォテック

本報告書の全部または一部を、著作権法で定められている範囲を超え、無断で複製・転載・公衆送信等を行うことはできません。

非売品